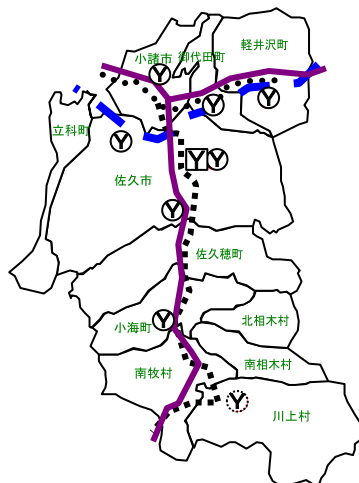


2026

消防年報



佐久広域連合消防本部



構成市町村統計

令和8年4月1日現在

市 町 村	人口(人)	世帯数(世帯)	面積(km ²)
合 計	200,454	87,827	1,571.18
小 諸 市	39,878	17,665	98.55
佐 久 市	96,328	41,800	423.51
南 佐 久 市	9,461	3,942	188.15
小 海 町	3,982	1,816	114.20
川 上 村	3,722	1,013	209.61
南 牧 村	3,034	1,061	133.09
南 相 木 村	852	379	66.05
北 相 木 村	631	286	56.32
北 軽 井 沢 町	19,916	9,545	156.03
御 代 田 町	16,587	7,755	58.79
立 科 町	6,063	2,565	66.87

【詳細P12・P13】

消防当初予算
28億900万円

【詳細P24・P25】

消防本部 1 職 員 数
消 防 署 7 条例定数 251人
分 遣 所 1 総実員数 247人

【詳細P14】



消防車両台数・・・65台

令和8年4月1日現在

水槽付ポンプ車・・・8台
ポンプ車・・・4台
ポンプ付救助工作車・・・1台
化学車・・・1台
水槽車・・・4台
はしご車・・・1台
工作車(救助・林野)・・・3台
高規格救急車・・・16台
指令車・指揮車・・・9台
防火広報車・・・9台
資器材積載車・・・2台
その他・・・7台

【詳細P37～P39】



119番通報(件) 令和7年中

合 計	19,213
火 災	254
救 急	13,414
救 助	114
警 戒	298
そ の 他	106
災害以外	5,027

【詳細P48】



火災件数・出火原因(件) 令和7年中

合 計	137	原因上位	
建 物	54	1 位	たき火 33
林 野	7	2 位	火入れ 19
車 両	13	3 位	取 灰 5
その他	63	4 位	焼却炉 4

【詳細P33～P34】



救急件数(件)搬送人員(人)・救助件数(件)人員(人)
令和7年中

合 計	13,209	12,414
急 病	8,372	7,817
一般負傷	2,310	2,176
交通事故	602	607
上記以外	1,925	1,814

*平均約40分に1回出動
*管内人口約16人に1人搬送

【詳細P43・P36】

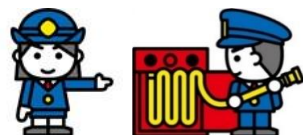
合 計	116	79
交通事故	39	22
建物火災	5	6
上記以外	72	51

防火対象物(件)・危険物施設(件)

令和8年4月1日現在

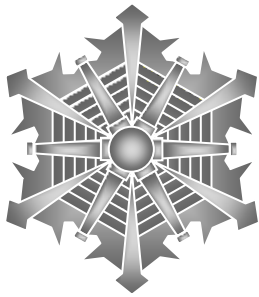
合 計	9,377	合 計	1,287
特定防火対象物	4,075	製造所	2
非特定防火対象物	5,302	貯蔵所	929
		取扱所	356

【詳細P26・P30】



消 防 年 報

2026



消 防 章

消防章は、消防の象徴であって、次の意味を有する。

- 1 雪の結晶は、水・団結および純潔の意味をもち職員の性状を表わす。
- 2 水管、管鎗および水柱は、消防の究極の目的である火災にとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械と水を表わす。
- 3 日章は、消防のあり方を表わす。すなわち日輪は火であるとともに万物を保護し、育成する太陽であるところから、消防もその対象は火であり、また、住民の太陽であることを意味する。



連 合 章

『連合章』

令和2年度、佐久広域連合発足20周年を迎えるにあたり、連合章を更新する。

- 1 佐久地域の青い空、豊かな大地、広がる緑、清らかな川・水は佐久地域の宝であり、自然豊かな佐久地域11の市町村が協調して発展していくことを表わす。
- 2 上部には佐久広域連合の豊かな自然の象徴である八ヶ岳、浅間山を表し、山は広域連合の11のブロックで構成され、文字の下は清らかな千曲川をイメージし、佐久のイニシャルSを表わす。

は じ め に

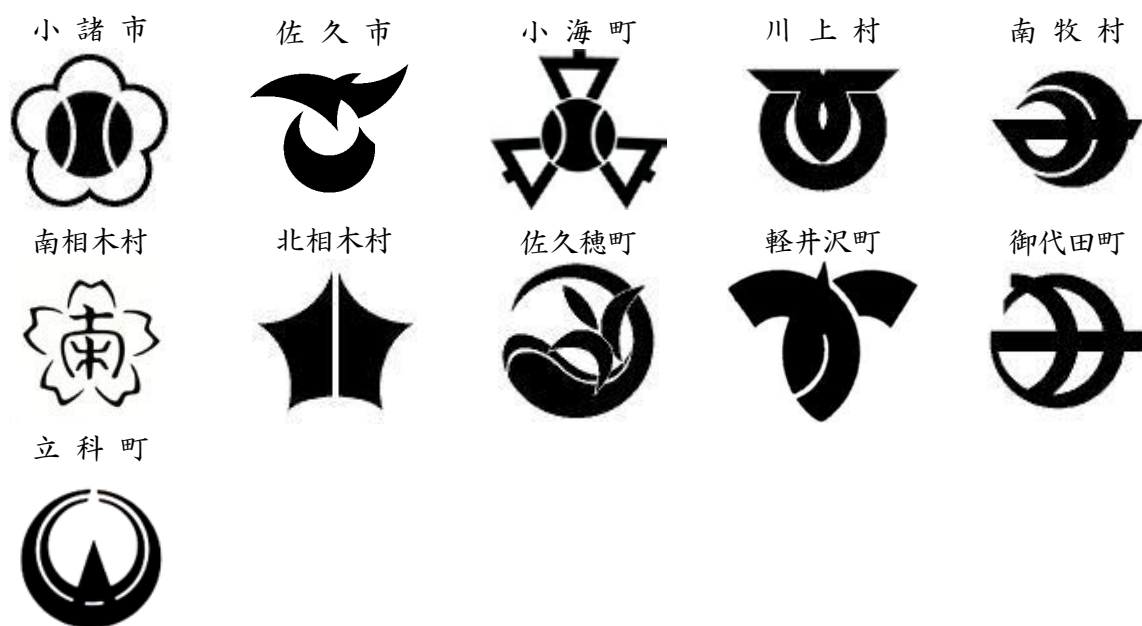
この年報は、佐久広域連合の消防現勢と消防業務に関する諸資料を集録し、今後の消防行政の参考資料とするとともに、消防事情を紹介するために編さんしたものです。

この消防年報によって、当消防本部に対するご理解を深めていただければ幸いです。

令和8年7月

佐久広域連合消防本部

構成市町村章



■ 総務編

概 要

消防の沿革	1
消防相互応援協定等締結の状況	9
主な災害記録	10
佐久広域圏の位置及び地勢	12
面積・人口・世帯数	13
消防本部・署組織機構	14
消防機関所在地・庁舎の状況	15
事務分掌（消防本部及び署所）	16

人 事

年齢・階級別職員数	19
職員配置状況	20
職員数の状況	21
職員特殊技術資格取得状況	22
職員教育・研修状況	23

財 政

消防予算の概要	24
1 佐久広域消防特別会計	24
2 消防予算と人口・世帯数との比較	24
消防特別会計市町村分担金	25

■ 予防編

防火対象物

市町村別防火対象物の概要	26
中・高層建築物の棟数	27
建築同意件数及び立入検査状況	28
各種届出状況	29
甲種防火管理資格取得受講状況	29
甲種防火管理者再講習受講状況	29

危険物施設

消防署別危険物施設数	30
許可・完成検査等の状況	30
消防署別火薬類許可数	31
危険物安全週間推進標語	31

火災統計

管轄区域別火災発生状況	32
月別火災発生状況	33
原因別火災発生状況	34
時間別火災発生状況	34
曜日別火災発生状況	34
全国統一防火標語	35

■ 警防編

救助活動

救助出動の概要	36
消防署別救助出動状況	37
消防車両等の現有状況	37
消防車両等の配置状況	38
公設水利状況（市町村別）	40
管轄区域別指揮隊出動状況	41
月別指揮隊出動件数	42

■ 救急編

救急活動

救急出動の概要	43
消防署別救急出動件数	43
市町村別救急出動件数	44
月別救急出動件数	44
時間別救急出動状況	45
曜日別救急出動状況	45
現場到着所要時間別状況	45
医療機関までの所要時間別状況	45
傷病程度別搬送人員状況	46
救急隊員の応急処置実施状況	46
医療機関別搬送人員状況	46
ドクターヘリ・ドクターカー出動状況	47
応急手当普及啓発活動の状況	47

■ 通信編

消防無線配置状況	48
119番受信状況	48
災害案内ダイヤル受信状況	48
消防無線系統図	49

■ 消防団

消防団の組織	50
消防協会の主な活動記録	51

■ 協力団体

佐久危険物安全協会	52
佐久広域防火管理者協会	53
佐久広域幼少年クラブ	54

*表記について

- ・令和7年中:令和7年1月1日から令和7年12月31日までを指します。
- ・令和7年度:令和7年4月1日から令和8年3月31日までを指します。

『 令和7年度 更新車両 』



『 小諸消防署 水槽付消防ポンプ自動車 』

総務編

概 要

佐久広域連合消防の沿革

昭和46年	10月	広域圏計画に基づき、組合消防本部の発足に伴い、既設の小諸市消防本部、佐久市消防本部、軽井沢町消防本部を統合するとともに、政令指定に基づき常備消防体制のない南佐久北部地域に北部消防署、北佐久川西地域に川西消防署の2署を設置し、佐久地域広域行政事務組合消防本部発足。 (1本部6署、186名体制) 初代消防長に佐久市長 依田勇雄氏就任。
	10月	新設2署業務開始、体制は北部消防署新庁舎で職員数22名。(水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台)、川西消防署仮庁舎で職員数23名。(水槽付消防ポンプ自動車1台、無線及び指令台を設置。)
	12月	川西消防署へ消防ポンプ自動車を配備。
昭和47年	1月	川西消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	3月	佐久消防署、佐久北消防署の消防ポンプ自動車を更新。
	4月	佐久北消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	5月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)を更新。
	6月	御代田町に御代田分署を設置し、職員10名、消防ポンプ自動車1台で業務開始。
	9月	軽井沢消防署へ小型動力ポンプ付き水槽車(10,000ℓ)を配備。
	9月	北部消防署へ消防ポンプ自動車を配備。
	12月	川西消防署へ消防ポンプ自動車を配備。
昭和48年	2月	北部消防署に救助隊が発足。
	4月	機構改革により佐久消防署と佐久北消防署を統合し、佐久市内1署(佐久消防署)体制となる。
	5月	御代田分署へ連絡車を配備。
	9月	機構改革により小海町に南佐久南部地区5か町村を管轄する南部消防署を設置し、仮庁舎で業務開始する。職員22名、消防ポンプ自動車1台、救急自動車(2B)1台、指令車1台配備。(1本部6署、212名体制)
	11月	小諸消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	11月	川西消防署へ林野火災工作車(ユニモグ)を配備。
	11月	佐久消防署へ広報車を配備。
	12月	機構改革により川上村に南部消防署川上分遣所を設置し、業務開始。 (職員は南部消防署と兼務。)救急自動車(2B)1台配備。
昭和49年	2月	南部消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	3月	南部消防署に消防無線基地局、固定局、指令台を設置。
	4月	南部消防署へ救急自動車(2B)を配備。(寄贈)
	7月	軽井沢消防署へ救急分駐所を設置。
	7月	軽井沢消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	12月	小諸消防署庁舎新築移転し、業務開始。
昭和50年	4月	御代田分署1名増員(16名体制)、救急自動車(2B)を配備。
	5月	軽井沢消防署へ小型動力ポンプ付水槽車(5,000ℓ)を配備。
	6月	南部消防署へ林野火災工作車を配備。
昭和51年	1月	小諸消防署へ水槽付消防ポンプ自動車を配備。
	2月	川西消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	3月	北部消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	4月	佐久消防署へ無線指令装置を設置。
昭和51年	9月	佐久消防署の救急自動車(2B)を更新。
昭和52年	1月	小諸消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	3月	北部消防署へ救助工作車を配備。
	4月	軽井沢消防署2名増員。(37名体制)
	5月	南部消防署へ広報車を配備。
	6月	川西消防署へ査察広報車を配備。
	10月	南部消防署へ水槽付消防ポンプ自動車を配備。
	10月	御代田分署へ水槽付消防ポンプ自動車を配備。
	10月	小諸消防署に救助隊を編成。
	11月	佐久消防署へ化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配備。
	12月	北部消防署の訓練塔施設完成。
昭和53年	2月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)を更新。
	5月	北部消防署へ査察車を配備。

	10月	南部消防署川上分遣所へ積載車を配備。
	11月	小諸消防署へ水槽付消防ポンプ自動車に配備。
昭和54年	2月	北部消防署庁舎増築工事完成。
	3月	佐久消防署の消防ポンプ自動車を救助工作車に改造。
	3月	南部消防署川上分遣所へ指令車を配備、並びに救急自動車(2B)を更新。
	3月	川西消防署の指令車を更新。
	11月	川西消防署へ小型動力ポンプ付水槽車(10,000ℓ)を配備。
昭和55年	3月	小諸消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	6月	佐久消防署へ広報車を配備。
昭和56年	4月	川西消防署の救急自動車(2B)を更新。
	4月	南部消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	6月	御代田分署へ指令車を配備。
	9月	小諸消防署の指令車を更新。
	12月	山梨県峡北地区消防組合と消防相互応援協定を結ぶ。
	12月	軽井沢消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
昭和57年	3月	佐久消防署へ救急自動車(2B)を配備。
	4月	軽井沢消防署へ救急指令装置C型を設置。
	7月	佐久消防署の広報車を更新。
	7月	第11回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県)「ロープブリッジ救出の部」入賞。
	8月	御代田分署へ救急自動車(2B)を配備。
	12月	佐久消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
昭和58年	2月	北部消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	3月	川西消防署庁舎新築移転し、業務開始。消防・救急指令装置B型設置。
	3月	御代田分署の連絡車を更新。
	10月	佐久消防署の指令車を更新。
	11月	北部消防署の救急自動車(2B)を更新。
	11月	南部消防署の指令車を更新。
	12月	小諸消防署の訓練塔、車庫完成。
昭和59年	7月	北部消防署の指令車を更新。
	7月	第13回消防救助技術関東地区指導会(千葉県)「ロープブリッジ救出の部」入賞。
	12月	川西消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	12月	南部消防署川上分遣所に消防無線基地局を設置。
昭和60年	2月	小諸消防署の救急自動車(2B)を更新。
	3月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)を更新。
	9月	北部消防署の消防ポンプ自動車を更新。
	11月	南部消防署の救急自動車(2B)を更新。
昭和61年	3月	佐久消防署の救急自動車(2B)を更新。
	5月	北部消防署の査察車を更新。
	12月	軽井沢消防署の消防ポンプ自動車を更新。
昭和62年	3月	佐久消防署へ消防緊急情報システムⅠ型を設置。
	3月	北部消防署の消防無線基地局を25Wに更新。
	3月	軽井沢消防署へ消防無線基地局を設置。
	4月	機構改革により御代田分署を御代田消防署とする。
	8月	川西消防署へ救急自動車(2B)を配備。
昭和63年	1月	南部消防署の通信指令装置を消防緊急情報システムⅠ型に更新。
	11月	南部消防署の広報車を更新。
	11月	御代田消防署の消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車に更新。
	12月	北部消防署の救急自動車(2B)を更新。
平成元年	3月	小諸消防署の消防無線基地局を1局(25W)増強。
	4月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)を更新。
	7月	第18回消防救助技術関東地区指導会(埼玉県)「ロープブリッジ救出の部」入賞。
	12月	小諸消防署の消防ポンプ自動車を更新。
	12月	佐久消防署の救助工作車(Ⅱ型)を更新。
平成2年	1月	川西消防署の査察広報車を更新。
	2月	消防本部へ防火広報車を配備。(宝くじ号寄贈)
	3月	佐久消防署の広報車を更新。
	3月	御代田消防署の救急自動車(2B)を更新。
	8月	小諸消防署へ救急自動車(2B)を配備。

平成3年	2月	川西消防署の救急車自動(2B)、消防ポンプ自動車を更新。
	2月	佐久消防署、南部消防署の救急自動車(2B)を更新。
	3月	軽井沢消防署の小型動力ポンプ付水槽車(10,000ℓ)を更新。
	10月	川西消防署の指令車を更新。
	12月	ドクターカー運行開始。(厚生省緊急現場支援システムモデル事業)
平成4年	2月	佐久消防署の化学消防ポンプ自動車を更新。
	2月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)を更新。
	2月	南部消防署の消防ポンプ自動車を更新。
	8月	佐久消防署へ広報車を配備。
	8月	川西消防署へ連絡車を配備。
	8月	北部消防署の指令車を更新。
	9月	南部消防署川上分遣所の救急自動車(2B)を更新。
	9月	御代田消防署の指令車を更新。
	9月	佐久消防署へ救急自動車(2B)を配備。
平成5年	1月	御代田消防署の救急自動車(2B)を更新。
	3月	上信越自動車道佐久ICまで開通、供用開始に伴い消防業務を開始。(27日)
	4月	佐久広域消防職員数235名体制となる。
	9月	消防本部の指令車を更新。
	10月	南部消防署の指令車を更新。
	10月	軽井沢消防署の広報車を更新。
	12月	川西消防署へ高規格救急自動車を配備。
	12月	川西消防署の小型動力ポンプ付水槽車(10,000ℓ)を更新。
	1月	小諸消防署へ救助工作車Ⅱ型を配備。
	2月	佐久消防署へ小型動力ポンプ付水槽車(10,000ℓ)を配備。
	3月	佐久消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	3月	南部消防署川上分遣所の積載車を更新。
平成6年	4月	佐久広域消防職員数237名体制となる。
	7月	第23回消防救助技術関東地区指導会(埼玉県)「ロープブリッジ救出の部」入賞。
	7月	北部消防署の査察車を更新。
	7月	御代田消防署へ大型救助器具を配備。
	11月	救急救命士養成開始。佐久広域第1号誕生。
	1月	阪神・淡路大震災発生、災害現場へ救助隊を派遣。
	2月	南部消防署の林野火災工作車を更新。
	3月	軽井沢消防署の救急自動車(2B)、水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	4月	佐久広域消防職員数240名体制となる。
	7月	第24回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県)「斜めブリッジ救助の部」出場。
	11月	上信越自動車道が小諸ICまで開通し、消防業務を開始。(11日)
	11月	北部消防署へ高規格救急自動車を配備。
平成7年	12月	南部消防署へ高規格救急自動車を配備。
	2月	長野県消防相互応援協定締結。
	2月	南部消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	御代田消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	4月	佐久広域消防職員数241名体制となる。
	9月	第1回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(県消防学校)
	10月	上信越自動車道の開通に伴い、消防職員の定数を257名とする。
	11月	上信越自動車道更埴JCTまで開通、東部湯ノ丸ICまで消防業務開始。(14日)
	12月	北部消防署の救助工作車(Ⅰ型)を更新。
	12月	小谷村蒲原沢土石流災害現場に、8日～15日まで職員延べ73名を派遣。
	1月	小諸消防署へ高規格救急自動車を配備。
	3月	川西消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。(緊急消防援助隊登録)
平成8年	5月	小諸消防署の資機材運搬車を更新。
	7月	第26回消防救助技術関東地区指導会(千葉県)「ロープブリッジ救出の部」出場。
	9月	川西消防署の林野火災工作車を更新。
	9月	南部消防署へ広報車(連絡車)を配備。
平成9年	10月	第2回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(松本市)
	12月	小諸消防署の指令車を更新。
	12月	小諸消防署の指令車を更新。
平成10年	1月	北部消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	1月	軽井沢消防署へ高規格救急自動車を配備。

	3月	小諸消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	3月	佐久消防署へ高規格救急自動車を配備。
	4月	佐久広域消防職員数244名体制となる。
	5月	長野県消防防災航空隊よりジェット燃料備蓄受託。
	7月	第27回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県)「ロープブリッジ救出の部」入賞。
	8月	県下4ブロック別による移動体通信119番接続運用開始。
	8月	上田地域広域消防本部から転送となる。
	10月	第3回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(上田市)
	11月	南部消防署の広報車を更新。
平成11年	12月	御代田消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	1月	川西消防署へ高規格救急自動車(2台目)を配備。
	3月	北部消防署へ高規格救急自動車(2台目)を配備。
	3月	群馬県高崎市等広域市町村圏振興整備組合との消防相互応援協定を再締結。
	8月	第28回全国消防救助技術大会(神奈川県)「斜めブリッジ救助の部」入賞。
	10月	第4回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(飯田市)
平成12年	11月	軽井沢消防署へ火災調査車、川西消防署へ査察広報車を配備。
	3月	南部消防署川上分遣所庁舎新築移転し、業務開始。
	3月	南部消防署の救急車(2B)を更新。(財)日本消防協会より高規格救急車の寄贈)
	3月	佐久地域広域行政事務組合解散。(31日)
	4月	佐久広域連合発足。本部職員を19名とし、職員数241名体制。(1日)
	6月	平成12年度長野県総合防災訓練。(佐久市)
	6月	第5回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(佐久市)
	7月	第29回消防救助技術関東地区指導会(埼玉県)「斜めブリッジ救助の部」出場。
	10月	佐久広域連合消防本部事務所移転。(佐久市取出町183番地)
平成13年	12月	小諸消防署へ高規格救急自動車(2台目)を配備。
	1月	軽井沢消防署の普通消防ポンプ自動車を更新。
	2月	北部消防署の普通消防ポンプ自動車を更新。
	4月	軽井沢消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	4月	職員10名採用。(241名体制)
	7月	第30回消防救助技術関東地区指導会(東京都)「ほふく救出の部」出場。
	10月	第6回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(長野市)
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練。(長野市)
	12月	南部消防署へ高規格救急自動車(3台目)を配備。
平成14年	12月	佐久消防署へ高規格救急自動車(2台目)を配備。
	4月	職員10名採用。(241名体制)
	7月	第31回消防救助技術関東地区指導会(千葉県)「斜めブリッジ救助の部」・「ほふく救出の部」出場。
	9月	消防本部へ化学防護服3着配備。
	9月	御代田消防署へ高規格救急自動車(1台目)を配備。
平成15年	11月	第7回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(松本市)
	4月	職員5名採用。(236名体制)
	5月	重症急性呼吸器症候群(SARS)の所見がある者に対する適切な医療の提供及びまん延防止対策を図るため長野県と患者移送協力について、協定を締結。
	7月	第32回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県)「ロープブリッジ渡過」・「ロープブリッジ救出」・「斜めブリッジ救助の部」出場。
	10月	第8回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(中野市)
	12月	小諸消防署の通信指令装置を更新。
平成16年	12月	軽井沢消防署へ高規格救急自動車(2台目)を配備。
	3月	北御牧村が佐久広域連合を脱退することに伴い、川西消防署の管轄区域から北御牧村が除かれる。消防職員の定数を251名とする。
	4月	1名佐久市から派遣。(228名体制)
	7月	第33回消防救助技術関東地区指導会(神奈川県)「斜めブリッジ救助の部」出場。
	7月	軽井沢消防署の広報車を更新。
	7月	新潟・福島豪雨災害現場へ緊急消防援助隊(救助隊)を派遣。
	7月	福井豪雨災害現場へ緊急消防援助隊(救助隊)を派遣。
	8月	軽井沢消防署の指令車を更新。
	10月	佐久広域連合消防本部事務所移転。(佐久市中込3047番地1)
	10月	第9回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(東御市)

平成17年	10月	新潟中越地震災害現場へ緊急消防援助隊(救助隊)を派遣。
	3月	佐久町・八千穂村が合併、「佐久穂町」誕生。(20日)
	4月	佐久市・臼田町・望月町・浅科村が合併、新「佐久市」誕生。(1日)
	4月	職員12名採用。(228名体制)
	7月	第34回消防救助技術関東地区指導会(埼玉県)「ほふく救出の部」出場。
	10月	第10回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(茅野市)
	11月	携帯電話119番受信装置設置。
	12月	軽井沢消防署・救急分駐所廃止。
	12月	小諸消防署に資機材積載車を配備。
	12月	川西消防署の高規格救急自動車を更新。
平成18年	2月	御代田消防署の水槽付消防ポンプ自動車を普通ポンプ自動車を更新。
	4月	職員8名採用。(228名体制)
	4月	佐久消防署の通信指令装置を更新。(佐久・北部・川西消防署通信指令装置を統合。)
	7月	岡谷市土石流災害現場へ長野県消防相互応援協定に基づき、7月20日から7月21日まで救助隊1隊5名派遣。
	10月	第11回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(木曽町)
平成19年	2月	小諸消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	軽井沢消防署の資機材積載車を更新。
	4月	職員11名採用。1名佐久市から派遣。(231名体制)
	8月	第36回全国消防救助技術大会(東京都)「ほふく救出の部」入賞。
	9月	北部・御代田消防署の指令車を更新。
平成20年	9月	川西消防署の連絡車を更新。
	10月	第12回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(須坂市)
	2月	小諸消防署の油圧救助器具を更新。
	3月	消防本部にはしご付き消防自動車(35m級)を配備。(緊急消防援助隊登録)
	4月	職員9名採用。(231名体制)
	4月	長野県東北信地域消防広域化推進事務局(長野市)へ1名出向。
	8月	第37回全国消防救助技術大会(北九州市)「ほふく救出の部」入賞。
	10月	佐久消防署の救助工作車(Ⅱ型)を更新。
	10月	御代田消防署の救急自動車(2B)を高規格救急自動車に更新。
	10月	消防本部の防火広報車を災害対応支援車に更新。(緊急消防援助隊登録)
平成21年	10月	消防本部に移動式高圧コンプレッサー購入。(佐久消防署へ配備)
	10月	平成20年度長野県総合防災訓練。(小諸市)
	10月	第13回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(小諸市)
	3月	南部消防署の普通消防ポンプ自動車を更新。
	4月	職員12名採用。(231名体制)
	7月	消防本部の指令車を更新。
	9月	小諸・北部消防署の高規格救急自動車を更新。
	9月	佐久・軽井沢消防署の救急自動車(2B・予備車)を高規格救急自動車に更新。
	10月	第14回長野県緊急消防援助隊合同訓練。(伊那市)
	12月	消防本部に移動式高圧コンプレッサー購入。(2台目、小諸消防署へ配備)
平成22年	4月	職員14名採用。1名佐久市から派遣。(232名体制)
	8月	御代田消防署の広報車を更新。
	9月	小諸消防署の広報車を更新。
	9月	川西・南部消防署の高規格救急自動車を更新。
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック訓練事務局(長野市)へ1名派遣。
平成23年	12月	軽井沢消防署の小型動力ポンプ付水槽車(10,000ℓ)を更新。(緊急消防援助隊登録)
	3月	「東北地方太平洋沖地震」発生。M9.0(11日14時46分頃)
	3月	「長野県北部地震」発生。M6.7(12日3時59分頃)
		東日本大震災災害現場へ緊急消防援助隊(救助隊・消火隊・支援隊)を派遣。11日～27日まで。(第一次隊から第六次隊まで 延べ91名)
	3月	佐久消防署の化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を更新。(緊急消防援助隊登録)
	3月	中部横断自動車道「佐久南IC」から上信越自動車道「佐久・小諸JCT」まで開通。消防業務開始。
	4月	職員11名採用。1名佐久市から派遣。(232名体制)
	7月	佐久消防署の指令車を更新。
	9月	佐久消防署の広報車を更新。
	11月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練。(松本市、安曇野市)

平成24年	11月	第15回長野県緊急消防援助隊合同訓練。（松本市、安曇野市）
	1月	小諸消防署の救助工作車（Ⅱ型）を更新。（緊急消防援助隊登録）
	2月	軽井沢消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	軽井沢消防署の高規格救急自動車（予備車）を小諸消防署へ所管換。
	3月	南部消防署川上分遣所へ小型動力ポンプ付水槽車（3,000ℓ）を配備。
	3月	南部消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	4月	職員15名採用。1名佐久市から派遣。（231名体制）
	7月	北部消防署の広報車を更新。
	7月	第41回消防救助技術関東地区指導会（東京都）「障害突破の部」入賞。
	10月	第16回長野県緊急消防援助隊合同訓練。（上田市）
平成25年	12月	南部消防署の林野火災工作車を更新。
	1月	川西消防署の普通消防ポンプ自動車を更新。
	2月	佐久消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	4月	職員9名採用。（232名体制）
	7月	第42回消防救助技術関東地区指導会（横浜市）「障害突破の部」入賞。
	9月	軽井沢消防署の大型油圧救助器具を更新。
	9月	軽井沢消防署火災調査車を更新。
	10月	南部消防署の連絡車を廃車。
	11月	小諸消防署の指令車を更新。
平成26年	1月	南部消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	川西消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	佐久消防署の高規格救急自動車を更新。
	3月	佐久医療センター開院に伴い、佐久市臼田佐久総合病院本院から、佐久市中込佐久医療センターまで入院患者154名の移送。
	4月	職員10名採用。1名佐久市から派遣。（233名体制）
	9月	御嶽山噴火災害現場へ長野県消防相互応援協定に基づき、9月28日～10月17日まで救急隊・救助隊・後方支援隊を延べ47隊133名派遣。
	10月	北部消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	11月	「神城断層地震」発生。M6.8（22日22時08分頃）
		神城断層地震災害現場へ長野県消防相互応援協定に基づき、11月23日に指揮隊・救助隊・支援隊を3隊13名派遣。
	12月	南部消防署の高規格救急自動車を更新。
平成27年	1月	御代田消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	2月	佐久広域連合消防本部事務所移転。（佐久市中込2947番地）
	2月	佐久消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	2月	北部消防署の高規格救急自動車を更新。
	4月	職員14名採用。1名佐久市から派遣。（232名体制）
	4月	消防指令センター・消防救急デジタル無線運用開始。
	6月	小諸消防署の資機材運搬車を更新。
	7月	御嶽山噴火災害における行方不明者再捜索活動に長野県市町村災害時相互応援協定に基づく応援要請により、7月28日～8月7日まで救助隊・後方支援隊を延べ2隊5名派遣。
	10月	長野県消防相互応援隊合同訓練（千曲市）
	11月	第5回緊急消防援助隊全国合同訓練（千葉県市原市）
平成28年	11月	川西消防署の指令車を更新。
	11月	南部消防署の大型油圧救助器具を更新。
	12月	川西消防署の小型動力ポンプ付水槽車を更新。
	1月	小諸消防署の高規格救急自動車を更新。
	2月	佐久医療センターへ高規格救急自動車を譲渡。
	3月	小諸消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	4月	職員8名採用。1名長野県へ派遣（233名体制）
	8月	第45回全国消防救助技術大会（愛媛県）「ほふく救出」1位・「はしご登はん」出場。
	9月	G7長野県・軽井沢交通大臣会合消防特別警戒実施。
	10月	長野県総合防災訓練（佐久市）
	10月	長野県消防相互応援隊合同訓練（佐久市）
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（栃木県）
	10月	群馬県等関東自動車道等消防連絡協議会訓練（佐久市）
	11月	南部消防署の高規格救急自動車を更新。

平成29年	12月	御代田消防署の高規格救急自動車を更新。旧車両を佐久消防署へ所管換。
	12月	佐久消防署の高規格救急自動車を廃車。
	1月	軽井沢大型バス横転事故に伴い、携帯電話からのGPS位置情報強制取得及び位置情報提供設定の自動変更に関する要望書を総務省消防庁へ陳情。
	2月	北部消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	3月	長野県消防防災ヘリコプター「アルプス」が訓練中、松本市鉢伏山に墜落し佐久広域連合消防本部からの派遣1名を含む、搭乗者9名が殉職。当事故における救助活動に長野県消防相互応援協定に基づく応援要請により、救助隊・救急隊・後方支援隊を延べ3隊11名派遣。
	4月	職員13名採用。1名佐久市から派遣。(233名体制)
	4月	くろさわ病院移転に伴い、旧病院から重症患者10名を移送。
	5月	南部消防署の資機材運搬車を更新。
	7月	消防本部の査察運搬車を廃車し、新たに連絡車を配備。
	7月	佐久消防署の広報車を更新。
平成30年	8月	第46回全国消防救助技術大会(宮城県)「ロープブリッジ渡過」2位・「ほふく救出」・「はしご登はん」出場。
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(群馬県)
	11月	長野県総合防災訓練(飯田市)
	11月	長野県消防相互応援隊合同訓練(飯田市)
	11月	群馬県等関越自動車道等消防連絡協議会訓練(八風山トンネル)
	12月	浅間南麓こもろ医療センター開院に伴い、旧小諸厚生総合病院から入院患者34名を移送。
	12月	軽井沢消防署の高規格救急自動車を更新。
	1月	災害時における消防用水等の確保に関する協定書。佐久生コン事業協同組合と締結。
	3月	佐久消防署の小型動力ポンプ付水槽車を更新。
	3月	災害時におけるバスによる人員の輸送に関する協定書。バス事業者8社と締結。
平成31年	4月	職員7名採用。1名佐久市へ派遣。(235名体制)
	4月	指揮課を新設し、指揮隊の運用を開始する。
	4月	組織の見直しを行い、消防本部及び署の救急救助係を救急係に改組する。
	4月	佐久医療センター職員、ドクターカー機関員研修 5名受入。
	4月	中部横断自動車道「佐久南IC」から「八千穂高原IC」まで開通。消防業務開始。
	4月	災害現場ICT導入。救急現場活動において運用開始。
	7月	第47回消防救助技術関東地区指導会(東京都)「障害突破の部」出場。
	10月	長野県消防相互応援隊合同訓練(塩尻市)
	11月	群馬県等関越自動車道等消防連絡協議会訓練(赤城SA内)
	11月	南部消防署の広報車を更新。
令和元年	11月	川西消防署の高規格救急自動車を更新。
	11月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(神奈川県)
	2月	軽井沢消防署の広報車を資機材運搬車へ更新。
	2月	川西消防署の資機材運搬車を更新。
	2月	殉職者の冥福を祈り、災害の風化、再発防止を誓い、殉職者慰霊碑建立。
	4月	職員14名採用。(240名体制)
	4月	消防本部にBC対応用除染システム(除染テント)を新規購入。
	4月	小諸消防署新庁舎新築工事着工。
	6月	G20「持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」消防特別警戒体制(特別編成部隊:指揮隊・救助隊・化学隊・救急隊3隊)。
	7月	第48回消防救助技術関東地区指導会(長野県)「障害突破の部」出場。
令和2年	8月	川西消防署の救助用ボート(FRP製)を更新。
	9月	南部消防署の指令車を更新。
	9月	消防指令センターに「Net 119 緊急通報システム」を導入。
	10月	令和元年東日本台風 情報収集・救助業務:救助出動11件・救助者42名。延べ救助出動隊27隊・延べ救助出動人員102名。
	2月	消防本部に指揮車を新規購入。
	3月	北部消防署の救助工作車(I型)及び普通消防ポンプ自動車をポンプ付救助工作車に更新。(2台を1台に集約)
	4月	職員7名採用。(242名体制)
	5月	小諸消防署庁舎新築移転し、業務開始。
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック訓練事務局(長野市)へ1名派遣。
	3月	軽井沢消防署の資機材積載車を消防本部へ所管換し更新。
令和3年		

	3月	佐久消防署・軽井沢消防署・川西消防署の高規格救急自動車を更新。
	4月	職員3名採用。(241名体制)
	7月	熱海市土石流災害に対し緊急援助隊長野県大隊として、消防隊4隊16名、救助隊4隊28名を7月12日から7月20まで派遣。
令和4年	3月	小諸消防署の高規格救急自動車、軽井沢消防署の消防ポンプ自動車を更新。
	4月	職員7名採用。1名日本消防協会へ派遣。(242名体制)
	7月	佐久消防署訓練塔工事着工。
令和5年	3月	北部消防署及び御代田消防署の高規格救急自動車を更新。北部消防署の旧車両を佐久消防署へ所管換。
	4月	消防本部組織見直しを行い、指揮課を警防課に統合、救急課を新設する。
	4月	職員11名採用。1名長野県消防防災航空隊へ派遣。(244名体制)
	4月	小諸消防署に特別救助隊、佐久消防署及び南部消防署に救助隊が発足。
	5月	佐久消防署訓練塔竣工。
	11月	川西消防署の防火広報車を更新。
令和6年	2月	南部消防署の高規格救急自動車を更新。南部消防署の旧車両を佐久消防署へ所管換。
	2月	軽井沢消防署の指令車を更新。
	3月	佐久広域連合消防職員の佐久地区輸送協議会会員企業への転籍に伴う輸送人材確保応援協力に関する協定を締結。
	4月	職員7名採用。(243名体制)
	8月	第52回全国消防救助技術大会(千葉県)「はしご登はん」出場。
	10月	長野県総合防災訓練及び長野県消防相互応援隊合同訓練(小諸市)
	10月	上田市工場火災現場へ長野県消防相互応援協定に基づき、消防隊2隊、支援隊1隊派遣。
	11月	佐久消防署の高規格救急自動車を更新。
令和7年	3月	上田市山林火災現場へ長野県消防相互応援協定に基づき、消防隊1隊派遣。
	4月	職員8名採用。1名長野県消防学校へ派遣。(245名体制)
	6月	御代田消防署の消防ポンプ自動車を更新。
令和8年	3月	小諸消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新。
	3月	小諸消防署に総務省消防庁より救助先行車の配備。小諸消防署の広報車を消防本部へ所管換。
	4月	職員5名採用。1名日本消防協会へ派遣。(247名体制)
	4月	佐久消防署の高規格救急自動車を消防本部へ所管換。

消 防 相 互 応 援 協 定 等 締 結 の 状 況

(令和8年4月1日現在)

協 定 の 名 称	締 結 年 月 日	締 結 消 防 本 部 等
長野県消防相互応援協定	平成8年2月14日	長野県下13消防本部
長野県高速自動車道 消防相互応援協定	平成9年10月16日	長野市消防局 松本広域消防局 諏訪広域消防本部 佐久広域連合消防本部 飯田広域消防本部 上伊那広域消防本部 上田地域広域連合消防本部 岳南広域消防本部 千曲坂城消防本部 須坂市消防本部
消 防 相 互 応 援 協 定	平成12年4月1日	高崎市等広域消防局
救 急 業 務 委 託 協 定	平成12年4月1日	富岡甘楽広域消防本部
消防・救急相互応援協定	平成12年4月1日	峡北広域行政事務組合消防本部
消防・救急相互応援協定	平成12年4月1日	吾妻広域消防本部
救急業務の応援に関する協定	平成18年5月1日	上田地域広域連合消防本部
関 越 自 動 車 道 ・ 上 信 越 自 動 車 道 及 び 北 関 東 自 動 車 道 に お け る 消 防 相 互 応 援 協 定	平成23年3月9日	高崎市等広域消防局 前橋市消防局 伊勢崎市消防本部 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合消防本部 児玉郡市広域消防本部 渋川広域消防本部 利根沼田広域消防本部 富岡甘楽広域消防本部 太田市消防本部 足利市消防本部
消 防 相 互 応 援 協 定	平成27年3月30日	富岡甘楽広域消防本部
災害時における救助活動等 の 協 力 に 関 す る 協 定	平成28年8月1日	レッカーサービス110
災害時における消防用水等 の 確 保 に 関 す る 協 定	平成30年1月12日	佐久生コン事業協同組合（7工場）
災害時におけるバスによる 人 員 の 輸 送 に 関 す る 協 定	平成30年3月28日	千曲バス株式会社 西武観光バス株式会社軽井沢営業所 草軽交通株式会社 J Rバス関東株式会社小諸支店 東信観光バス株式会社 佐久平観光バス株式会社 有限会社軽井沢観光 信濃物流株式会社

佐久広域連合消防の主な災害記録

西 暦	年 代	主 な 災 害
1972年	昭和47. 2	北佐久郡軽井沢町において連合赤軍による「浅間山荘事件」 被害者救出・搬送に全面協力
1972年	昭和47. 12	南佐久郡南相木村国有林で県内最大級と言われる林野火災 3日間燃え続け160ha焼失 消火活動出動人員 署員、団員、その他 2,400名
1973年	昭和48. 3	浅間山で中爆発
1974年	昭和49. 5. 4	北佐久郡御代田町塩野（ゴルフ場）で林野火災 167ha焼失 損害額224,062千円 消火活動出動人員 署員、団員、その他1,327名
1982年	昭和57. 4	浅間山で中爆発、火山弾で野火
1982年	昭和57. 8. 1	台風10号による災害 軽井沢町土砂崩落で死者2名 御代田町 住宅破損、農作物等被害総額 2,850,000千円
1982年	昭和57. 9. 14	南佐久郡八千穂村大石川土石流災害 流出面積 6.98ha 避難世帯及び人員 2,040戸 8,000名 出動人員 署員、団員、その他県警航空隊等 860名
1982年	昭和57. 9. 15	台風18号による豪雨災害 御代田町 床下浸水等被害 被害総額 230,000千円
1985年	昭和60. 8. 12	群馬県上野村 日本航空機墜落事故 乗員・乗客520名死亡 重傷者 4名（覚知時間19:30） 全署員非常招集し捜索活動
1992年	平成4. 6. 28	佐久市中込中学校建物火災 2,975㎡焼失 損害額 104,529千円
1996年	平成8. 7. 27	高速道上信越自動車道小諸石峠地籍で多重交通事故 死者5名 負傷者1名
1998年	平成10. 9. 17	台風5号による豪雨災害 相木川の増水により県道佐久・川上線 道路決壊 乗用車が転落、河川に流され親子2名死亡
1998年	平成10. 12. 27	佐久市大字中込（工場）で建物火災 3,056㎡焼失 損害額 336,865千円
1999年	平成11. 8. 13 ～15	熱帯低気圧による豪雨災害 死者1名、 家屋半壊4棟、一部損壊2棟、床上浸水79棟、床下浸水598棟
2000年	平成12. 2. 21	佐久市大字長土呂（卸店舗）建物火災 1,635㎡焼失 損害額 229,308千円
2001年	平成13. 6. 10	雷雲の通過による豪雨・降ひょう・突風災害 佐久市、御代田町で住家被害 家屋一部損壊8棟、床下浸水3棟 農業関係被害総額 325,305千円
2001年	平成13. 9. 10	台風15号による土砂崩落等災害 北佐久郡軽井沢町茂沢 土砂崩落で死者2名、各地で住家被害 床上浸水2棟、床下浸水68棟 農業関係等被害総額 7,132,788千円
2004年	平成16. 8. 9	低気圧と前線の停滞による豪雨災害 望月町で住家被害 床下浸水5棟
2004年	平成16. 10. 20	台風23号による大雨・強風災害 佐久地域で住家・林業関係被害 床上浸水3棟、床下浸水54棟 公共土木施設等被害総額 996,639千円
2014年	平成26. 2. 14 ～	平成26年豪雪 佐久地方で80cmから100cm弱の降雪 ビニールハウス、家屋等に被害 佐久市では、自衛隊へ除雪災害派遣要請 馬坂・広川原地区住民孤立により、県防災ヘリ出動
2016年	平成28. 1. 15	軽井沢町碓氷バイパスにおける大型観光バス横転事故 死者15名 負傷者26名
2019年	平成31. 4. 5 ～	佐久穂町筆岩建物火災から山林に延焼拡大し、出動車両 消防、団 108台、出動人員 署員、団 486人、応援協定に基づき水の搬送 要請で生コン車9台、山梨、長野各県の防災ヘリ及び自衛隊ヘリが 消火にあたり、2日後に鎮火 住宅及び小屋8棟全焼、1棟部分焼、 車両1台全焼、山林約32haを焼失 損害総額約 51,854千円

2019年	平成31. 4. 19	軽井沢町追分 石尊山山頂にて林野火災が発生。 長野県防災ヘリ及び自衛隊ヘリを派遣要請。防災ヘリが消火にあたる。焼損面積0.72ha
2019年	令和元. 10. 12. ～13	「令和元年東日本台風」による豪雨災害 佐久地域で人的・家屋被害 死者2名、負傷者20名 全壊31棟、半壊201棟、床下浸水800棟 農業関係被害総額 20,394,466千円 消防本部総出動件数125件、延べ出動隊数161隊 (内訳：救急22件、救助11件、警戒・偵察82件、他10件)
2024年	令和6. 3. 1	高速道上信越自動車道小諸市八満地籍で多重交通事故 死者1名 負傷者12名
2024年	令和6. 12. 23	佐久市塚原(工場兼住宅)で建物火災 2,300㎡焼失 損害額 35,526千円

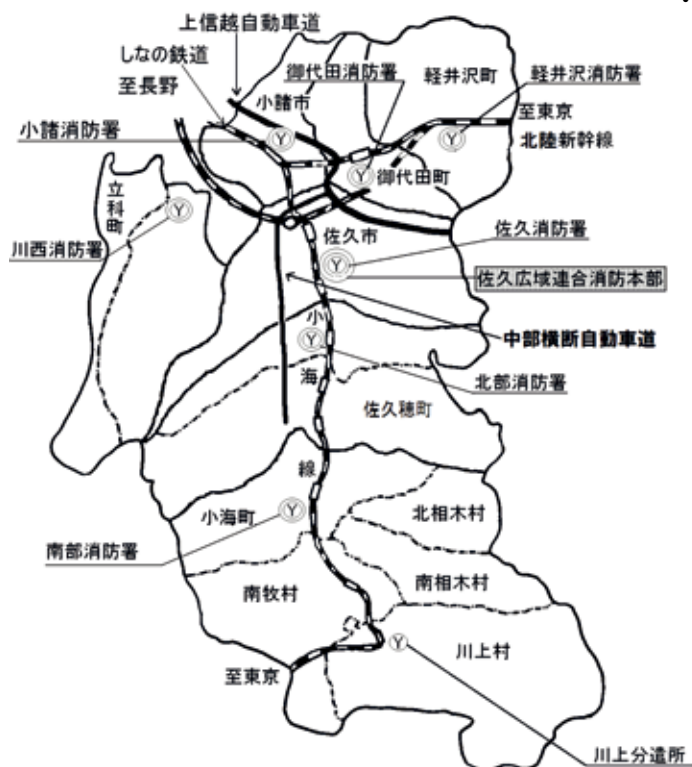
佐久広域圏の位置及び地勢

(1) 位置図

【佐久広域連合消防本部】

- ・所在地 佐久市中込 2947 番地
- ・標高 686m
- ・東経 138°28'58"
- ・北緯 36°14'52"

圏域総面積:1,571.18 km²



(2) 圏域の概況

佐久地域広域市町村圏は長野県の東の玄関口に位置し、首都圏にもっとも近く、圏域の総面積は 1,571.18 km²、人口は 200,454 人（令和 8 年 4 月 1 日現在）で県全体に対して面積は 11.6%、人口は約 10%を占めています。

国際親善文化観光都市「軽井沢」をはじめ、野辺山高原、蓼科高原など国内有数の高原観光地を擁し、浅間山、八ヶ岳山麓などの名山が連なる中、北部には上信越高原国立公園、東部には妙義荒船佐久高原国立公園、東南部には秩父多摩甲斐国立公園、西部には八ヶ岳中信高原国立公園が四囲を囲み、圏域中央部を千曲川が南北に縦貫し、豊かな自然が織りなす四季折々の変化に出会うことができる地域です。

この、高原特有の気象条件や千曲川流域の豊かな水の恵みにより、電機、機械、精密等の工業や米作、花卉、高原野菜などの農産業も盛んに行われ、更には、北陸新幹線（軽井沢駅、佐久平駅）、上信越自動車道（佐久 IC、小諸 IC、佐久平スマート IC（ETC 専用 IC））などの高速交通網の整備により、首都圏への通勤も可能となりました。

また、平成 23 年 3 月中部横断自動車道（佐久南 IC）から上信越自動車道（佐久・小諸 JCT）、更に平成 30 年 4 月には、中部横断自動車道（八千穂高原 IC）から（佐久南 IC）の間が開通。延長 22.4 kmの区間が開通したことで、より一層の利便性の向上が図られ、地域の活性化が期待されています。

なお、年間降水量は平均 900～1,100 mm程度の乾燥地帯であり、気温も標高差が大きいため地域によって格差が激しく内陸性気候の特性を示し四季の変化に富んでいます。

面積・人口・世帯数

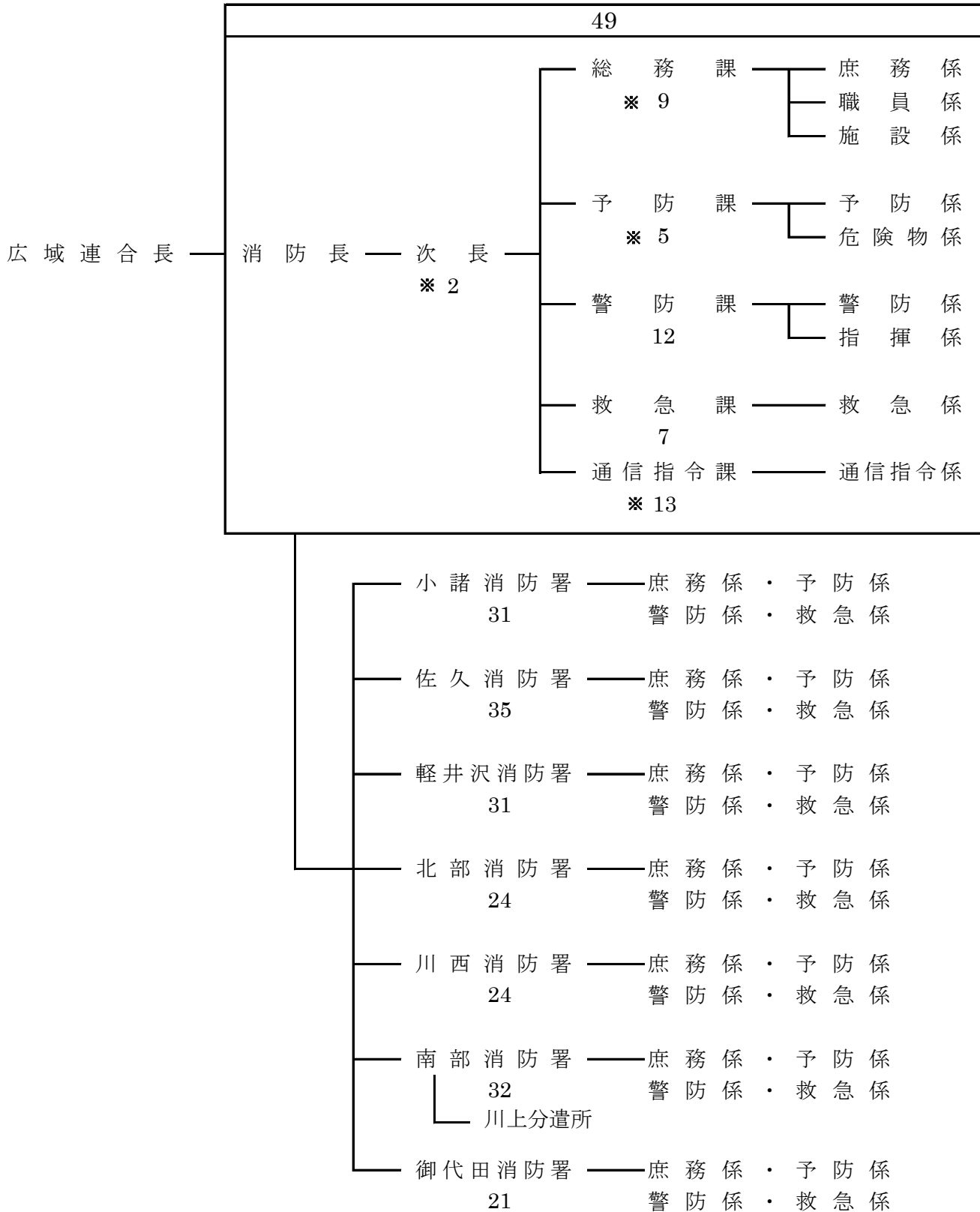
(人口・世帯・面積・標高)

市 町 村		人 口			世 帯 数	人口密度 人/㎢	面 積 ㎢	標高・役所 役場 m
		総 数	男	女				
合 計		200,454	98,664	101,790	87,827	127.6	1,571.18	—
小 諸 市		39,878	19,454	20,424	17,665	404.6	98.55	680
佐 久 市		96,328	47,236	49,092	41,800	227.5	423.51	692
南 佐 久 郡	佐久穂町	9,461	4,633	4,828	3,942	50.3	※188.15	744
	小 海 町	3,982	1,976	2,006	1,816	34.9	※114.20	855
	川 上 村	3,722	2,198	1,524	1,013	17.8	209.61	1,185
	南 牧 村	3,034	1,720	1,314	1,061	22.8	133.09	1,039
	南相木村	852	426	426	379	12.9	66.05	985
	北相木村	631	324	307	286	11.2	56.32	982
北 佐 久 郡	軽井沢町	19,916	9,494	10,422	9,545	127.6	156.03	938
	御代田町	16,587	8,158	8,429	7,755	282.1	58.79	839
	立 科 町	6,063	3,045	3,018	2,565	90.7	66.87	712

- 1 人口及び世帯数は長野県「毎月人口異動調査」によります。(令和8年4月1日現在)
- 2 面積:国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調 (令和8年1月1日現在)
境界未定の市町村については同資料の参考値を※を付し記載してあります。
- 3 標高は「令和6年度版ながの県勢要覧」によります。

消 防 本 部 ・ 署 組 織 機 構

(令和8年4月1日現在)



計 247名 (条例定数 251名) 数字は勤務場所の職員数を表わす。

※次長は予防課長・通信指令課長兼務、総務課より1名日本消防協会派遣、1名長野県消防学校派遣

消 防 機 関 所 在 地 ・ 庁 舎 の 状 況

(令和8年4月1日現在)

消防機関名	所 在 地	構 造	規 模				建 築 年 月	電 話 番 号 F A X 番 号
			敷 面	地 積 ㎡	建 面	築 積 ㎡	延 べ 積 ㎡	
1 消 防 本 部	〒385-0051 佐久市中込 2947番地 (庁 舎 3 階)	RC造 3F	5,443.88		1,550.19		3,880.79	平成26.12 0267-64-0119 (FAX)62-7745
2 小 諸 消 防 署	〒384-0006 小諸市与良町 六丁目5番6号	S 造 3F	7,311.73		973.27		2,277.18	令和2.5 0267-24-0119 (FAX)23-2771
3 佐 久 消 防 署	〒385-0051 佐久市中込 2947 番地	庁舎 RC 造 3F	5,443.88		1,550.19		3,880.79	平成26.12 0267-62-0119
		訓練塔 RC 造一部6F	3,396.96		264.4		482.87	令和5.5 (FAX)63-1194
4 軽井沢 消 防 署	〒389-0111 軽井沢町大字 長倉 1706 番地 8	RC 造 2F	4,193.76		1,050.19		1,327.20	平成 13.3 0267-45-0119 (FAX)45-2077
5 北 部 消 防 署	〒384-0303 佐久市下小田切 544 番地 1	RC 造 2F	3,292.76		744.43		1,292.44	平成 26.10 0267-82-0119 (FAX)82-3870
6 川 西 消 防 署	〒384-2204 佐久市協和 132 番地 2	RC 造 一部 3F	4,043.00		1,015.65		1,505.65	昭和 58.3 0267-53-0119 (FAX)54-2244
7 南 部 消 防 署	〒384-1103 小海町大字豊里 1862 番地	RC 造 2F	3,092.27		991.17		1,404.04	平成 24.3 0267-92-0119 (FAX)92-3000
川 上 分 遣 所	〒384-1406 川上村大字原 306 番地 1	RC 造 一部 2F	1,223.00		217.10		229.99	平成 12.3 0267-97-3111 (FAX)97-3139
8 御代田 消 防 署	〒389-0206 御代田町大字 御代田 2382 番地 3	S 造 2F	1,876.41		712.87		1,000.66	平成 10.11 0267-32-0119 (FAX)32-7067

事 務 分 掌

【消防本部】

〔総務課〕

庶務係

- (1) 消防事務の企画及び連絡調整に関する事。
- (2) 統計資料及び消防情報に関する事。
- (3) 庶務に関する事。
- (4) 表彰に関する事。
- (5) 庁内取締に関する事。
- (6) 渉外事務に関する事。
- (7) 消防相互応援協定に関する事。
- (8) 公印の保管に関する事。
- (9) 文書の收受及び発送に関する事。
- (10) 消防に関する諸規定の制定及び改廃に関する事。
- (11) 諸会議に関する事。
- (12) 消防予算及び決算に関する事。
- (13) 財産の維持管理に関する事。
- (14) その他、他の係に属さない事。
- (5) 工事の設計、監査及び検査に関する事。
- (6) 用地の調査、取得及び借用に関する事。
- (7) 営繕に関する事。

〔予防課〕

予防係

- (1) 火災予防及び防火意識の普及啓発に関する事。
- (2) 火災予防の査察及び指導、育成に関する事。
- (3) 火災予防対策に関する事。
- (4) 防火運動に関する事。
- (5) 建築基準法（昭和25年法律第201号）に基づく建築確認等の同意に関する事。
- (6) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (7) 消防法施行令（昭和36年政令第37号）別表第1に掲げる防火対象物等の査察に関する事。
- (8) 防火対象物の違反処理に関する事。
- (9) 防災規制に関する事。
- (10) 防火基準適合表示に関する事。
- (11) 災害気象に関する事。
- (12) 防火管理者の育成指導に関する事。
- (13) 幼少年婦人防火委員会に関する事。
- (14) 防火管理者協会に関する事。
- (15) 火災の原因調査及び調査資料の収集分析に関する事。
- (16) 予防関係の統計及び報告に関する事。
- (17) 諸届出の受理及び処理に関する事。
- (18) 予防関係照会文書の処理に関する事。

職員係

- (1) 職員の任免、分限、懲戒及び配置に関する事。
- (2) 職員の評定に関する事。
- (3) 職員の服務、研修及び教養に関する事。
- (4) 職員の諸給与の支給に関する事。
- (5) 消防職員委員会に関する事。
- (6) 職員の衛生管理に関する事。
- (7) 職員の福利厚生に関する事。
- (8) 職員の貸与品に関する事。

施設係

- (1) 消防施設の計画及び調査、研究に関する事。
- (2) 消防財産の管理及び処分にに関する事。
- (3) 工事請負、その他契約に関する事。
- (4) 消防施設の設置に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の設置に係る許可及び完成検査に関する事。
- (2) 指定数量以上の危険物を貯蔵する液体危険物タンクの検査に関する事。
- (3) 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に基づく火薬類の譲渡又は譲受け及び消費の許可に関する事。
- (4) 液化石油ガス設備工事の届出に関する事。
- (5) 液化石油ガス施設の保安に関する事。
- (6) 危険物製造所等の違反処理に関する事。
- (7) 危険物取扱者の講習及び育成指導に関する事。
- (8) 危険物安全協会に関する事。
- (9) 火災の原因調査及び調査資料の収集分析に関する事。
- (10) 危険物の統計及び報告に関する事。
- (11) 諸届出の受理及び処理に関する事。
- (12) 危険物関係照会文書の処理に関する事。

〔警防課〕

警防係

- (1) 消防計画に関する事。
- (2) 警防訓練計画に関する事。
- (3) 災害の出動計画に関する事。
- (4) 消防相互応援協定に基づく応援及び受援に関する事。
- (5) 長野県航空隊の消防応援の要請に関する事。
- (6) 国、県、緊急消防援助隊に関する事。
- (7) 職員の非常招集に関する事。
- (8) 広域市町村の防災等に関する調整に関する事。
- (9) 警防の統計及び報告に関する事。
- (10) 諸届出の受理及び処理に関する事。
- (11) 警防関係照会文書の処理に関する事。
- (12) 消防機械器具の導入計画及び配置、処分に
関する事。
- (13) 消防機械器具の整備保全に関する事。

- (14) 広域市町村消防団の指導育成及び連絡調整に関する事。

指揮係

- (1) 災害現場の統制に関する事。
- (2) 活動隊員の安全確保に関する事。
- (3) 消防活動状況の把握並びに部隊の増強及び応援要請に関する事。
- (4) 関係機関との災害活動状況等の調整に関する事。
- (5) 災害現場における広報及び報道対応に関する事。
- (6) 災害現場における火災調査の連絡調整に関する事。
- (7) 効果的な警防活動のための訓練及び研究に関する事。
- (8) 消防機械器具の取扱指導及び研究改善に関する事。

〔救急課〕

救急係

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急救命士及び救急隊員の教育指導に関する事。
- (3) 指導救命士に関する事。
- (4) メディカルコントロールに関する事。
- (5) 患者搬送事業に関する事。
- (6) 応急手当の普及啓発に関する事。
- (7) 救急の統計及び報告に関する事。
- (8) 救急関係照会文書の処理に関する事。
- (9) 医療機関等との連絡調整に関する事。

〔通信指令課〕

通信指令係

- (1) 通信施設の整備計画に関する事。
- (2) 通信施設の整備保全に関する事。
- (3) 消防通信の統制に関する事。

【消防署・所】

庶務係

- (1) 職員の配置、服務、教養及び規律に関すること。
- (2) 職員の表彰内申に関すること。
- (3) 予算の経理に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (5) 公印の保管に関すること。
- (6) 消防団の指導育成に関すること。
- (7) 消防施設の管理に関すること。
- (8) 物品の管理及び購入に関すること。
- (9) その他他の係に属さないこと。

予防係

- (1) 火災予防査察に関すること。
- (2) 消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
- (3) 火災予防及び防火意識の普及啓発に関すること。
- (4) 火災原因及び損害の調査に関すること。
- (5) 火災の証明に関すること。
- (6) 予防統計に関すること。
- (7) 消防気象に関すること。
- (8) 危険物製造所等の査察に関すること。
- (9) 危険物製造所等に係る命令、認可、承認及び届出に関すること。
- (10) 指定数量未満の危険物及び指定可燃物の届出並びに取扱等の規制に関すること。
- (11) 指定数量未満の危険物等のタンクの水張検査及び水圧検査に関すること。
- (12) 液化石油ガス設備工事の届出に関すること。
- (13) 液化石油ガス施設の保安に関すること。
- (14) 高压ガス施設及び液化石油ガス施設の設置及び変更に伴う意見書の交付に関すること。
- (15) 危険物の諸統計に関すること。
- (16) 幼少年、婦人消防クラブの指導、育成に関すること。

- (17) 危険物安全協会及び防火管理者協会支部の指導、育成に関すること。
- (18) 条例等に基づく届出の受理に関すること。

警防係

- (1) 火災その他の災害の警戒及び防御に関すること。
- (2) 警防計画及び警防訓練計画に関すること。
- (3) 消防用機械器具の整備保全に関すること。
- (4) 通信施設の管理に関すること。
- (5) 消防通信に関すること。
- (6) 自衛消防隊、自主防災組織の訓練及び指導に関すること。
- (7) 訓練、演習に関すること。
- (8) 消防地理水利に関すること。
- (9) 警防の諸統計に関すること。
- (10) 条例に基づく届出の受理に関すること。
- (11) 災害現場における指揮に関すること。
- (12) 救助活動に関すること。
- (13) 救助の統計及び報告に関すること。

救急係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急機械器具の整備保全に関すること。
- (3) 救急訓練及び指導に関すること。
- (4) 応急手当の普及及び育成に関すること。
- (5) 救急の証明に関すること。
- (6) 救急の統計及び報告に関すること。

分遣所

- (1) 火災、その他の災害の警戒及び防御に関すること。
- (2) 救急業務に関すること。
- (3) 消防、救急機械器具の整備保全に関すること。
- (4) 消防地理水利に関すること。
- (5) 予防査察に関すること。

人 事

年 齢 ・ 階 級 別 職 員 数

(令和8年4月1日現在)

年 齢	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	正監	総 数
総 数	21	35	90	62	26	10	2	1	247
18歳									
19歳	2								2
20歳	3								3
21歳	3								3
22歳	9								9
23歳	3	6							9
24歳	1	8							9
25歳		5							5
26歳		10							10
27歳		6							6
28歳			7						7
29歳			8						8
30歳			4						4
31歳			11						11
32歳			9						9
33歳			10						10
34歳			6						6
35歳			4						4
36歳			10						10
37歳			7						7
38歳			7	1					8
39歳			7	1					8
40歳				12					12
41歳				5					5
42歳				4					4
43歳				6					6
44歳				6					6
45歳				3					3
46歳				6					6
47歳				4					4
48歳				3					3
49歳				7					7
50歳				4	3				7
51歳					4				4
52歳					3	1			4
53歳					5				5
54歳					7	3			10
55歳						1			1
56歳						3			3
57歳						1	1		2
58歳									
59歳						1	1	1	3
60歳					2				2
61歳以上					2				2

うち再任用									
うち女性	3	4	2	3					12

(表示数値：消防現勢等調査数値)

職 員 配 置 状 況

(1) 階 級 別 配 置 表

(令和8年4月1日現在)

階 級 署	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
消 防 本 部	1	2	3	12	18	13			49
小 諸 消 防 署			1	2	8	14	4	2	31
佐 久 消 防 署			1	2	6	16	6	4	35
軽井沢消防署			1	2	6	13	3	6	31
北 部 消 防 署			1	2	6	8	4	3	24
川 西 消 防 署			1	2	6	8	3	4	24
南 部 消 防 署			1	2	6	12	10	1	32
御代田消防署			1	2	6	6	5	1	21
計	1	2	10	26	62	90	35	21	247

(2) 年 齢 別 職 員 数

(令和8年4月1日現在)

年 齢 別 署 別	23 歳 以 下	24 歳 以 上 25 歳 以 下	26 歳 以 上 27 歳 以 下	28 歳 以 上 29 歳 以 下	30 歳 以 上 34 歳 以 下	35 歳 以 上 39 歳 以 下	40 歳 以 上 44 歳 以 下	45 歳 以 上 49 歳 以 下	50 歳 以 上 54 歳 以 下	55 歳 以 上 59 歳 以 下	60 歳 以 上	計	平 均 年 齢
消 防 本 部					7	6	11	6	11	4	4	49	45.6
小 諸 消 防 署	1	4	1	1	5	8	5	3	2	1		31	37.0
佐 久 消 防 署	5	1	4	3	6	7	3	2	4			35	34.3
軽井沢消防署	6	2	1	4	5	4	2	4	3			31	33.9
北 部 消 防 署	4	3			5	3	4	1	3	1		24	35.9
川 西 消 防 署	4		3	3	2	4	3	2	2	1		24	35.4
南 部 消 防 署	3	3	5	4	5	3	3	2	3	1		32	34.2
御代田消防署	3	1	2		4	2	3	3	2	1		21	36.7
計	26	14	16	15	39	37	34	23	30	9	4	247	36.6

職 員 数 の 状 況

(令和8年4月1日現在)

署 別 職 名	総 数	消 防 本 部	小 諸 消 防 署	佐 久 消 防 署	軽 井 沢 消 防 署	北 部 消 防 署	川 西 消 防 署	南 部 消 防 署	御 代 田 消 防 署
総 数	247	49	31	35	31	24	24	32	21
消 防 長	1	1							
次 長	2	2							
課 長 ・ 署 長	10 (2)	3 (2)	1	1	1	1	1	1	1
課 長 補 佐 副 署 長	26	12	2	2	2	2	2	2	2
庶 務 係 長	(8)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
施 設 係 長	1	1							
職 員 係 長	(1)	(1)							
予 防 係 長	6 (2)	(1)	1	1	1	(1)	1	1	1
危 険 物 係 長	1	1							
警 防 係 長	6 (2)	(1)	1	1	1	1	(1)	1	1
指 揮 係 長	(3)	(3)							
救 急 係 長	8	1	1	1	1	1	1	1	1
通信指令係長	3 (1)	3 (1)							
分 遣 所 長	(1)							(1)	
総 務 課 付	2	2							
庶 務 係	32	1	5	6	6	3	3	4	4
職 員 係	1	1							
予 防 係	51	2	7	8	8	6	6	9	5
危 険 物 係	1	1							
警 防 係	45	1	7	8	6	5	6	8	4
指 揮 係	6	6							
救 急 係	37	3	6	7	5	5	4	5	2
通信指令係	8	8							

() 内は兼務

職員特殊技術資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

署 別 資 格	総 数	消 防 職 員							
		消 防 本 部	小 諸 消 防 署	佐 久 消 防 署	軽 井 沢 消 防 署	北 部 消 防 署	川 西 消 防 署	南 部 消 防 署	御 代 田 消 防 署
救 急 救 命 士	87	13	13	12	12	9	9	12	7
応 急 手 当 指 導 員	232	48	30	33	28	22	22	30	19
大 型 自 動 車 (一 種)	186	48	25	25	19	17	17	20	15
大 型 自 動 車 (二 種)	2	1							1
大 型 特 殊 免 許	15	3	4	3	1	2		2	
自 動 二 輪 車	103	20	10	17	10	12	11	12	11
小 型 船 舶 操 縦 士	27	9	4		1	2	6	4	1
危 険 物 取 扱 者 甲	4				2			2	
〃 乙	193	39	26	27	26	17	20	22	16
消 防 設 備 士 甲	4	1			1			2	
〃 乙	66	20	8	4	10	5	5	10	4
ア マ チ ュ ア 無 線	8	4	1	1				1	1
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任 者	2	1						1	
ガ ス 溶 接	10	2	3	1	1			2	1
衛 生 管 理 者	1	1							
安 全 衛 生 推 進 者	90	28	11	8	9	9	9	9	7
毒 物 ・ 劇 物 一 般 取 扱 者	4	1	1		2				
車 両 系 建 設 機 械	23	9	3	5	1	1	1	2	1
玉 掛 技 能	190	48	25	23	19	18	17	21	19
足 場 取 扱 主 任 者	19	4	3	2	3	1	3	1	2
高 所 作 業 車 運 転 技 能	5	3		2					
移 動 式 ク レ ー ン	190	48	25	25	19	18	17	20	18
巻上げ機（ウインチ）特別教育	31	3	5	6	5	4	4	1	3
陸 ・ 海 上 特 殊 無 線 技 士	242	48	31	35	30	23	23	31	21
移動式クレーン定期自主検査者	7	2	2	2	1				
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	103	34	11	11	11	10	8	11	7
潜 水 士	7	1	2	1	1	1	1		

職 員 教 育 ・ 研 修 状 況

(1) 教育・派遣研修

(令和7年度)

区 分	期 間	合 計 人 数	教育・研修派遣消防署								研 修 機 関 等
			本 部	小 諸 署	佐 久 署	軽 井 沢 署	北 部 署	川 西 署	南 部 署	御 代 田 署	
操法指導員講習	第29期	4/4	7	1	1	1	1	1	1	1	長野県消防学校 長野市篠ノ井東福寺
初任科	第68期	4/8～9/28	8	1	2	2	1	1		1	
救助科	第35期	10/7～11/13	5	1	1	1		1	1		
ドローン講習	第4期	10/9	3	3							
警防科	第41期	5/19～5/30	6	1	1	1		1	1	1	
火災調査科	第53期	11/18～12/3	7	1	1	1	1	1	1	1	
危険物科	第41期	12/8～12/12	5	1	1	1			1	1	
上級幹部科	第19期	12/15～12/17	1	1							
幹部科	第43期	1/19～1/30	5	1	1	1			1	1	
救急科	第29期	1/7～3/6	5		2	1	1			1	
予防査察科	第58期	2/3～2/17	5	1	1	1			1	1	
救急高度化研修	第25期	3/9～3/13	3				1		2		
女性活躍推進コース	第10期	12/11～12/19	1	1							消防大学校 東京都調布市
救急科	第87期	8/20～9/26	1	1							
救急救命士養成研修	第69期	9/4～3/9	2	1					1		救急救命東京研修所 東京都八王子市
令和7年度 指導救命士養成研修	第2回	7/8～8/20	1				1				救急救命九州研修所 福岡県北九州市

(2) 実務研修

信州神経救急研究会【未開催】											
信州臨床救急懇話会【未開催】											
第28回 日本臨床救急医学会総会	6/19～6/21	2		1						1	パシフィコ横浜
気管挿管病院実習	7/28～12/22	5		1		1	1		1	1	佐久総合病院佐久医療センター
全国山岳遭難対策協議会	7/11	2	2								Web受講
第39回 甲信救急集中治療セミナー		開催未通知									
消防実務講習会	10/24	1	1								横浜市開港記念館（神奈川県）
実務研修会	9/11	8	1	1	1	1	1	1	1	1	塩尻市レザンホール
第44回プレホスピタル救急医療・災害医療セミナー	8/27～8/28	7		1	1	1	1	1	1	1	佐久総合病院佐久医療センター
ビデオ喉頭鏡病院実習	1/15～2/6	5		1		1	1		1	1	佐久総合病院佐久医療センター
第 回日本熱傷学会甲信地方会学術集会		参加なし									
救急隊員研修会	11/26	10	3	1	1	1	1	1	1	1	松本合同庁舎
関東支部違反是正事例発表会	11/21	2	1		1						川崎市高津市民館（神奈川県）
第73回 全国消防技術者会議	11/20～11/21	2	2								三鷹市公会堂（東京都）
第28回 全国消防救助シンポジウム	12/11	4	1	1	1				1		銀座ブロッサム中央会館（東京都）
第34回 全国救急隊員シンポジウム	1/22～1/23	2				1	1				熊本城ホール（熊本県）
第63回救急隊員学術研究会	2/7	1			1						小田原市三の丸ホール他（神奈川県）
県救急活動研究会救急隊員講習会	1/26	13	2	1	1	1	3	2	1	2	飯田広域消防本部

(3) 広域研修

救急救命士病院研修	就業前	令和7年度	4		2		1		1		広域管内3病院
	就業中		48	2	8	8	7	6	6	5	
メディカルコントロール事後検証会	令和7年度	53	8	7	7	7	9	7	3	5	佐久広域連合消防本部
浅間病院救急事例検討会【未開催】											浅間総合病院
信州ドクターヘリ事後検証会(第204～209回)	令和7年度	126	28	12	6	26	12	9	19	14	佐久広域連合消防本部（WEB参加）
救急医療業務推進会議	1/23	41	4	9	5	5	4	5	4	5	浅間南麓こもろ医療センター
救急担当者研究会議	9/17	5	1	1	1			1		1	飯田広域消防本部
佐久総合病院佐久医療センター救急事例研究会	11/21	42	2	7	8	7	5	4	6	3	佐久総合病院佐久医療センター

(4) 資格取得研修

酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	年間 2回	7	1	1	1	1	1		1	1	佐久地区トラック研修会館
小型移動式クレーン運転技能講習	年間 2回	4					1	1	1	1	佐久地区トラック研修会館
玉掛技能講習	年間 2回	4					1	1	1	1	佐久地区トラック研修会館
小型移動式クレーン運転技能講習	年間1回	3		1	1	1					(一社) 中部労働技能教習センター 佐久会場
玉掛技能講習 セット講習											
二級小型船舶操縦士(湖川小出力限定)	9/16講習 9/23国試	2						2			諏訪市文化センター及び 諏訪市ヨットハーバー
巻上げ機(ウインチ)特別教育講習	9/13～9/14	3		1	1				1		(一社) 日本クレーン協会長野支部
消防・救急緊急自動車運転技能者研修	9/30～10/3	1			1						茨城県自動車安全運転センター安全 運転中央研修所
安全衛生推進者	11/12～11/13	7	1	1	1	1	1	1		1	佐久地区トラック研修会館
テールゲートリフター特別教育	8/4	2					1	1			佐久地区トラック研修会館

財 政

消 防 予 算 の 概 要

1 佐久広域消防特別会計

(単位：千円)

歳 入			歳 出		
科 目	金 額	比率(%)	科 目	金 額	比率(%)
分担金及び負担金	2,739,731	97.5	消 防 本 部 費	835,864	29.8
使用料及び手数料	2,911	0.1	消 防 署 費	1,970,000	70.1
国 庫 支 出 金	17,917	0.6	公 債 費	136	0.0
県 支 出 金	341	0.0	予 備 費	3,000	0.1
財 産 収 入	480	0.0			
繰 入 金	7,040	0.3			
繰 越 金	3,000	0.1			
諸 収 入	13,680	0.5			
連 合 債	23,900	0.9			
歳 入 合 計	2,809,000	100	歳 出 合 計	2,809,000	100

2 消防予算と人口・世帯数との比較

年 度 別	消 防 予 算 (千円)	人 口 (人)	一人当たり 消防費 (円)	世 帯 数 (世帯)	一世帯当たり 消防費 (円)
令和8年度	2,809,000	200,454	14,013	87,827	31,983
令和7年度	2,836,000	201,380	14,082	87,217	32,516
令和6年度	2,457,000	201,999	12,163	86,223	28,495
令和5年度	2,286,000	202,230	11,303	84,842	26,944
令和4年度	2,254,000	202,731	11,118	83,825	26,889
令和3年度	2,375,900	203,726	11,662	84,353	28,166
令和2年度	2,273,400	204,160	11,135	83,506	27,224
令和元年度	2,235,000	204,719	10,917	82,624	27,050
平成30年度	2,711,200	205,433	13,197	81,865	33,117
平成29年度	2,125,000	206,259	10,302	81,123	26,194

令和8年度佐久広域消防特別会計 市町村分担金

(単位:千円)

区分 市町村名	令和7年度 10月1日現在人口	基準財政需要額 人口比 (消防費)	消防員数 率比	消防車両 率比	消防率	消 防 本 部 費				消 防 署 費					公 債 費	合 計		
						基準財政 需要額割合 (消防費) 100%	退職手当 特別分担金	消防救急無線 デジタル化 整備費	計	小諸消防署、佐久消防署、軽井沢消防署、北部消防署 川西消防署、南部消防署、御代田消防署	小計		庁舎建設等 管轄消防署 特別分担金 管轄市町村 人口割合 100%	車両整備費				
											消防署配置 職員数割合 90% ①	基準財政需要額 割合(消防費) 5% ②					消防署 車両数割合 5% ③	小計 100% ①+②+③
小 諸 市	39,902	0.1587	0.1566	0.1579		114,253	5,175	11,067	130,495	265,191	14,930	14,855	294,976	352	8,856	24	434,703	
佐 久 市	95,549	0.3857	0.3248	0.3196		277,677		26,201	303,878	550,026	36,286	30,068	616,380	1,175	18,497	58	939,988	
小 海 町	4,027	0.0461	0.0563	0.0612		33,189		3,350	36,539	95,340	4,337	5,758	105,435		3,169	7	145,150	
川 上 村	3,336	0.0497	0.0467	0.0506		35,781		3,459	39,240	79,083	4,676	4,760	88,519		2,655	7	130,421	
南 牧 村	2,690	0.0383	0.0376	0.0408		27,573		2,684	30,257	63,673	3,603	3,838	71,114		2,137	6	103,514	
南 相 木 村	895	0.0121	0.0125	0.0136		8,711		855	9,566	21,168	1,138	1,279	23,585		712	2	33,865	
北 相 木 村	605	0.0098	0.0085	0.0092		7,055		674	7,729	14,394	922	866	16,182		483		24,394	
佐 久 穂 町	10,105	0.0769	0.0546	0.0554		55,363		5,255	60,618	92,461	7,235	5,212	104,908		3,149	12	168,687	
軽 井 沢 町	20,811	0.0917	0.1566	0.1404		66,018		7,023	73,041	265,191	8,627	13,209	287,027		12,921		372,989	
御 代 田 町	16,247	0.0801	0.1060	0.1052		57,666		5,926	63,592	179,503	7,536	9,897	196,936		5,925	12	266,465	
立 科 町	6,428	0.0509	0.0398	0.0461		36,645		3,506	40,151	67,399	4,789	4,337	76,525	575	2,296	8	119,555	
計	200,595	1.0000	1.0000	1.0000		719,931	5,175	70,000	795,106	1,693,429	94,079	94,079	1,881,587	2,102	60,800	136	2,739,731	



《 消防用設備検査 》



《 危険物施設 配管検査 》



《 広報活動・地域イベント 》

予防編

防火対象物

市町村別防火対象物の概要

(令和8年4月1日現在)

用途	区分	総数	小諸署			佐久署			北 部 署			川 西 署			南 部 署					御代田署
			小諸市	佐久市	佐久署	小諸市	佐久市	佐久署	佐久市	佐久市	佐久市	立科町	小 計	小海町	川上村	南牧村	南相木村	北相木村	小 計	
1項	イ 劇場等	20	3	7	4	3	7	4	3	7	4	3	7	4	1	3	1	1	5	1
	ロ 公会堂等	383	56	99	35	56	99	35	37	26	63	26	18	25	11	11	11	6	64	22
2項	イ キヤバレー等																			
	ロ 遊技場等	28	6	17	2	6	17	2	1		1	1	2							
	ハ 性風俗関連特殊店舗																			
	ニ カラオケボックス等	7		5			5					1	1							1
3項	イ 待合・料理店等	2	1	1		1	1													
	ロ 飲食店	525	63	204	89	63	204	89	14	19	33	21	21	25	6	14	1	1	47	47
4項	ロ 百貨店等	608	118	236	115	118	236	115	23	15	38	13	18	17	6	9	1		33	37
5項	イ 旅館等	852	88	34	436	88	34	436	6	19	25	34	86	26	17	50	6	3	102	47
	ロ 寄宿舎等	1,788	342	809	245	342	809	245	98	45	143	24	22	9	13	39	5	6	72	131
	イ 病院棟	138	23	55	21	23	55	21	9	3	12	7	2	4	1	4		1	10	8
6項	ロ 老人短期入所施設等	126	29	41	13	29	41	13	9	5	14	11	4	4	1	1			6	8
	ハ 老人デイサービス等	257	59	81	23	59	81	23	16	12	28	21	12	4	3	4	3	4	18	15
	ニ 幼稚園等	14	5	3	1	5	3	1	1		1	2	2						2	2
7項	ロ 小学校等	99	14	40	11	14	40	11	6	3	9	7	4	3	3	3	1	1	11	3
8項	ロ 図書館等	54	10	3	27	10	3	27	2	2	4	5		1		2	1		4	1
9項	イ 蒸気・熱気浴場等	6	1	2		1	2						1	1			1		1	1
	ロ イ以外の公衆浴場等	5			2			2						2			1		3	
10項	ロ 停車場等	17	2	3	4	2	3	4	1	2	3		1	1	2	1			4	
11項	ロ 神社等	157	34	59	28	34	59	28	7	7	14	5	3	3	1	1	1	1	7	7
12項	イ 工場等	1,407	450	500	28	450	500	28	138	49	187	68	25	8	25	36	7	3	79	70
	ロ 映画スタジオ等	3		1	2		1	2												
13項	イ 自動車庫等	40	10	6	5	10	6	5	7		7	4	1	1	1			1	3	4
	ロ 飛行機等格納庫	1							1		1									
14項	ロ 倉庫	441	153	123	28	153	123	28	36	14	50	12	5	8	4	7			19	51
15項	ロ その他の事業場	1,051	213	336	107	213	336	107	81	50	131	57	23	22	51	43	13	7	136	48
16項	イ 複合用途（特定）	1,109	222	480	149	222	480	149	73	20	93	33	19	15	25	25	6	1	72	41
	ロ 複合用途（非特）	218	55	80	19	55	80	19	39		39	4	1	5	2	1	4	1	8	12
17項	ロ 重要文化財等	19	2	5	1	2	5	1	3		3	3	1	4					4	4
18項	ア ケーブル	2		2			2													
総	数	9,377	1,959	3,232	1,395	608	291	899	359	268	627	181	171	257	59	36	704	561		

※北部署の佐久市は旧臼田町、川西署の佐久市は旧望月町・旧浅科村。17・18項以外は、延べ面積150㎡以上のものとする。

中 ・ 高 層 建 築 物 の 棟 数

(令和8年4月1日現在)

項 目 署 別		階 数 別								
		総 数	3 階 建	4 階 建	5 階 建	6 階 建	7 階 建	8 階 建	9 階 建	10 階 建
総 数		1,343	1,043	177	72	27	11	4	7	2
小 諸 消 防 署	小 諸 市	349	254	64	17	7	4	2		1
佐 久 消 防 署	佐 久 市	566	426	66	41	18	5	2	7	1
軽井沢消防署	軽井沢町	173	168	5						
北 部 消 防 署	佐 久 市	59	43	11	5					
	佐久穂町	14	14							
	小 計	73	57	11	5					
川 西 消 防 署	佐 久 市	32	24	6	2					
	立 科 町	32	22	7	2		1			
	小 計	64	46	13	4		1			
南 部 消 防 署	小 海 町	25	22	2		1				
	川 上 村	11	11							
	南 牧 村	35	22	13						
	南相木村	5	5							
	北相木村	2	2							
	小 計	78	62	15		1				
御代田消防署	御代田町	40	30	3	5	1	1			

※北部署の佐久市は旧臼田町、川西署の佐久市は旧望月町・旧浅科村

建築同意件数及び立入検査状況

(令和7年度)

区 分 署 別		受 付 件 数	工 事 種 別								立入検査	
			新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模 様 替	用 途 変 更	そ の 他	対 象 物 数	実 施 数
総 数		346	291	48					7		9,377	375
小諸消防署	小 諸 市	53	42	11							1,959	58
佐久消防署	佐 久 市	153	130	19					4		3,232	69
軽井沢消防署	軽 井 沢 町	60	56	4							1,395	102
北部消防署	佐 久 市	9	4	3					2		608	13
	佐久穂町	10	7	3							291	21
	小 計	19	11	6					2		899	34
川西消防署	佐 久 市	9	7	2							359	25
	立 科 町	2	1	1							268	17
	小 計	11	8	3							627	42
南部消防署	小 海 町	5	4	1							181	4
	川 上 村										171	2
	南 牧 村	2	2								257	2
	南相木村										59	1
	北相木村	3	3								36	1
	小 計	10	9	1							704	10
御代田消防署	御 代 田 町	40	35	4					1		561	60

※北部署の佐久市は旧臼田町、川西署の佐久市は旧望月町・旧浅科村

各 種 届 出 状 況

(令和7年度)

届出種別 \ 署 別	総 数	小 諸 消 防 署	佐 久 消 防 署	軽 井 沢 消 防 署	北 部 消 防 署	川 西 消 防 署	南 部 消 防 署	御 代 田 消 防 署
消防計画作成（変更）届出	498	75	167	127	43	41	25	20
防火管理者選任（解任）届出	401	63	141	101	22	33	24	17
消 防 用 設 備 等 着 工 届 出	184	24	37	66	16	15	5	21
消 防 用 設 備 等 設 置 届 出	540	68	123	187	52	34	23	53
圧縮アセチレンガス等の届出	65	12	3	24	3	1	3	19
防火対象物使用開始届出	296	54	80	106	27	14	6	9
炉・かまど・ボイラー等届出	105	5	12	66	3	2	4	13
発電・変電・蓄電池設備届出	90	9	13	22	12	5	15	14
火災とまぎらわしい発煙届出	1,845	557	331	319	279	131	81	147
煙火打ち上げ・仕掛け届出	54	4	9	5	1	25	8	2
催 し 物 開 催 届 出	70	5	21	27	1	4	6	6
少量危険物・指定可燃物届出	114	22	36	12	13	10	13	8

甲種防火管理資格取得受講状況

(令和7年度)

実 施 日	受講者数	講習会場	備 考			
第 1 回 令和7年6月2日・3日	97名	佐久市 市民創錬センター	署 別 小 諸 消 防 署	第 1 回 15	第 2 回 5	第 3 回 10
第 2 回 令和7年9月11日・12日	47名	佐久市 市民創錬センター	佐 久 消 防 署	35	15	29
第 3 回 令和8年2月24日・25日	65名	佐久市 市民創錬センター	軽井沢消防署	19	8	14
			北 部 消 防 署	11	5	3
			川 西 消 防 署	6	7	6
			南 部 消 防 署	5	4	1
			御代田消防署	6	3	2

甲種防火管理者再講習受講状況

(令和7年度)

実 施 日	受講者数	講習会場	備 考				
令和7年7月11日	15名	佐久市 市民創錬センター	小諸1名	佐久7名	軽井沢4名	北部2名	川西1名

危険物施設

消防署別危険物施設数

(令和8年4月1日現在)

区 分 \ 署 別		総 数	小諸 消防署	佐久 消防署	軽井沢 消防署	北部 消防署	川西 消防署	南部 消防署	御代田 消防署
総 数		1,287	185	290	267	117	164	195	69
製 造 所		2	1			1			
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	79	22	25	2	8	5	4	13
	屋外タンク貯蔵所	90	13	25	10	12	13	11	6
	屋内タンク貯蔵所	26	4	5	12	2		2	1
	地下タンク貯蔵所	507	56	83	168	39	72	75	14
	簡易タンク貯蔵所	9	2			1	2	4	
	移動タンク貯蔵所	206	25	64	29	16	20	42	10
	屋 外 貯 蔵 所	12	2	6	1	1	1	1	
取扱所	給 油 取 扱 所	201	35	43	22	20	29	37	15
	第1・2種販売取扱所	2		2					
	一 般 取 扱 所	153	25	37	23	17	22	19	10

許可・完成検査等の状況

(令和7年度)

区 分		総 数	許可		完成検査		仮再 使用 交付	完成 検査 前 検査	仮 取 扱 い 仮 貯 蔵
			設 置	変 更	設 置	変 更			
総 数		124	8	38	12	36	21	4	5
製 造 所									
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	2	1		1				
	屋外タンク貯蔵所								
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所	11		5	1	4	1		
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	23	5	7	5	6			
	屋 外 貯 蔵 所								
取扱所	給 油 取 扱 所	76		25	1	25	20	4	1
	第1・2種販売取扱所	2	1		1				
	一 般 取 扱 所	6	1	1	3	1			
危険物施設以外		4							4

(表内数値：危険物規制事務調査数値)

消防署別火薬類等許可数

(令和7年度)

種 別 \ 署 別	総 数	小 諸 消 防 署	佐 久 消 防 署	軽 井 沢 消 防 署	北 部 消 防 署	川 西 消 防 署	南 部 消 防 署	御 代 田 消 防 署
総 数	49		12	15	6	9	4	3
火 薬 類 の 消 費 許 可 等	8		3		3	2		
煙 火 消 費 許 可 申 請	22		5	3	2	6	4	2
液化石油ガス設備工事届	19		4	12	1	1		1

危険物安全週間推進標語

令和8年度

『つかみ取れ！ めざす無事故の 頂きを』

令和7年度	危険物 無事故へ挑む ゴング鳴る
令和6年度	次世代へ つなごう無事故と 青い地球(ほし)
令和5年度	意思つなぐ 連携プレーで 事故防ぐ
令和4年度	一連の 確かな所作で 無災害
令和3年度	事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム
令和2年度	訓練で 確かな信頼 積み重ね
平成元年度	無事故への 構え一分の 隙も無く
平成30年度	この一球 届け無事故へ みんなの願い
平成29年度	あなたなら 無事故の着地 決められる！
平成28年度	危険物 決めろ無事故の ストライク
平成27年度	無事故へと 気持ち集中 はっけよい

火災統計

管轄区域別火災発生状況

(令和7年中)

内 訳		出 火 件 数			焼 損 棟 数			り災世帯数			り	死傷者数	焼 損 面 積		損 害 見 積 額 (千 円)											
		合 計	内 建 物	内 林 野	内 車 両	内 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	焼 や	合 計	全	半	小	死 者	負 傷 者	建 物	床 面 積 (m ²)	表 面 積	林 野	合 計	建 物	林 野	車 両	他
署 別 管轄区域	合 計	137	54	7	13	63	76	28	6	22	20	43	17	4	22	70	5	16	3,081	449	217	167,093	161,454		4,478	1,161
	小諸消防署	26	11		1	14	19	6	2	8	3	12	5	1	6	18	2	4	936	23		33,247	31,632		650	965
	佐久消防署	34	14	1	5	14	16	4	2	2	8	4	2	1	1	6	2		569	393	25	41,762	40,880		862	20
	軽井沢消防署	18	12	1	2	3	15	5	1	5	4	16	5	1	10	26		1	774	28		62,226	61,344		881	1
	佐久市	6	1	1		4	1	1				1	1			2	3		172		130	5,851	5,802		49	
	佐久徳町	5	1			4	1				1											12	2		10	
	小 計	11	2	1		8	2	1		1	1	1	1		2	3		3	172		130	5,863	5,804		59	
	佐久市	15	2		2	11	7	7				1	1			1	2		140			2,938	2,496		267	175
	立科町	6	1			5	2	1	1	1	1	1	1		1				136		2	2,686	2,686			
	小 計	21	3		2	16	9	8	1	1	2	2	2		2	2		2	276		2	5,624	5,182		267	175
川 西 消 防 署	小海町	7	3	1	1	2	3	1		2		3	1		2	4	1	1	125		1	2,742	2,023		719	
	川上村	3				3																				
	南牧村	2		1	1															11	640	40		600		
	南相木村	1		1																45						
	北相木村	2	1			1	1	1		1	1	1		1	6				3		335	335				
	小 計	15	4	3	2	6	4	1		3	4	4	1		3	10	1	1	125	3	57	3,717	2,398		1,319	
御代田消防署	12	8	1	1	2	11	3	1	3	4	4	1	1	2	6		5	229	2	3	14,654	14,214		440		

※ 北部署の佐久市は旧白田町、川西署の佐久市は旧望月町・旧浅科村

月 別 火 災 発 生 状 況

(令和7年中)

区分 月別	出火件数			焼損棟数			り災世帯数			死傷者数		焼損面積			損害額見積（千円）									
	総数	内訳		合計	内訳		合計	内訳		死者	負傷者	建物（㎡）	林野（a）	総数	内									
		建物	林野		全焼	半焼		部分焼	ぼや						建物	林	野							
																		その他						
総件数	137	54	7	63	76	28	6	20	43	17	4	22	70	5	16	3,081	449	217	167,093	161,454		4,478	1,161	
1月	18	10		1	7	17	9		6	2	10	5	1	4	2	4	1,225	1		78,198	78,024		174	
2月	22	8	1		12	12	8		2	2	4	2		2	1	307	384	3	15,081	14,905			176	
3月	16	7	1	1	7	11	5	1	4	1	7	3	1	3	2	407	2	11	11,527	10,503		1,024		
4月	22	4	3	1	14	6	2	2	1	1	2	1		1		268	1	202	2,735	2,690		45		
5月	9	5		2	2	4	1	1	2		6	2	1	3	8	1	2		22,317	21,500		817		
6月	2			1	1														457			450	7	
7月	2			1	1									1					406			406		
8月	15	6		2	7	7	1		1	5	3	3				308	10		13,915	13,086		829		
9月	4	2			2	2				2									33	23		10		
10月	9	5			4	8	1		6	1	6			3		50	26		17,361	16,403			958	
11月	10	4	1	3	2	4			1	3	1		1	2	1	2			808	165		623	20	
12月	8	3	1		4	5	1	2	1	1	4	1	1	2	5	205		1	4,255	4,155		100		

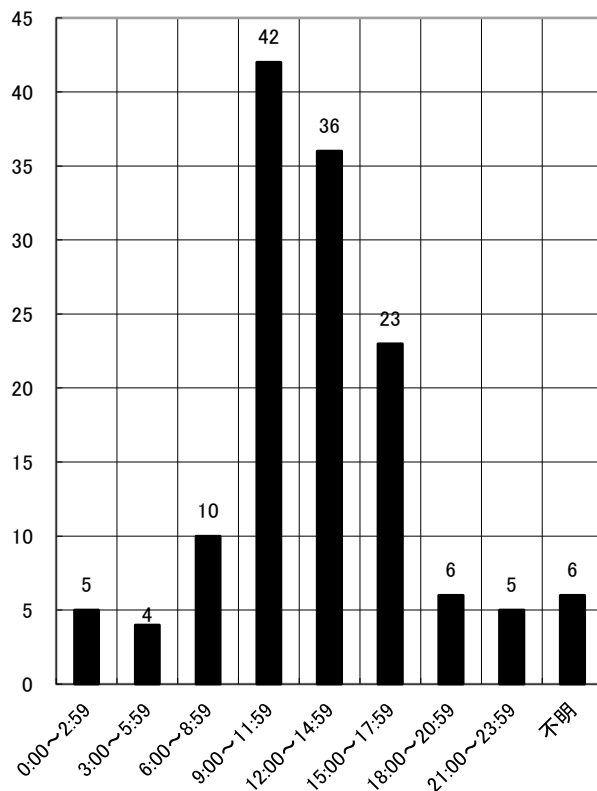
原因別火災発生状況

(令和7年中)

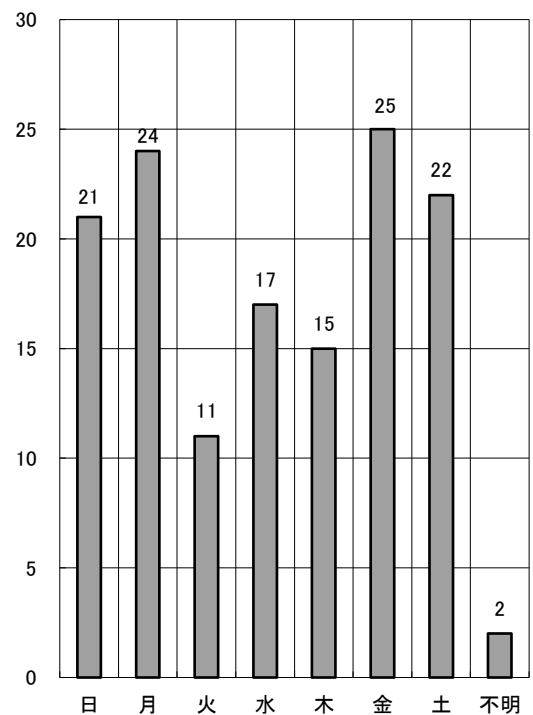
比較	全 国		長 野 県		佐 久 広 域 連 合	
	原 因	件 数	原 因	件数	原 因	件数
総 数	40,783件		814件		137 件	
原 因 別	た ば こ	3,479	た き 火	137	た き 火	33
	た き 火	3,303	火 入 れ	91	火 入 れ	19
	電 気 機 器	3,240	こ ん ろ	42	取 灰	5
	こ ん ろ	2,850	ス ト ー ブ	41	焼 却 炉	4
	放 火	2,392	た ば こ	33	放 火 の 疑 い	3
	火 入 れ	2,161	電灯電話等の 配 線	22	ス ト ー ブ	3
	電灯電話等の 配 線	1,805	電 気 機 器	19	配 線 器 具	3
	配 線 器 具	1,780	放 火	19	こ ん ろ	3

※ 原因上位を記載。全国は概数、長野県は速報値を示す。

時間別火災発生状況



曜日別火災発生状況



全 国 統 一 防 火 標 語

令和 8 年度

『火の確認 いい日を支える いい習慣』

令和 7 年度	急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし
令和 6 年度	守りたい 未来があるから 火の用心
令和 5 年度	火を消して 不安を消して つなぐ未来
令和 4 年度	お出かけは マスク戸締り 火の用心
令和 3 年度	おうち時間 家族で点検 火の始末
令和 2 年度	その火事を ふせぐあなたに 金メダル
令和元年度	ひとつずつ いいね！で確認 火の用心
平成30年度	忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認
平成29年度	火の用心 ことばを形に 習慣に
平成28年度	消しましょう その火その時 その場所で
平成27年度	無防備な 心に火災が かくれんぼ



『 防災ヘリ アルプスとの合同訓練 8/18 』



『 協定事業所等合同訓練(千曲バス株式会社) 3/9 』

警防編

救助活動

救 助 出 動 の 概 要

令和7年中における救助出動の状況は、出動件数 116件、活動件数 75件、救助人員 79人であった。

事故種別ごとに出動件数で最も多いのは、「交通事故」の 39件で全体の 34%を占め、次いで「その他の事故」36件(31%)の順であった。

救助人員については、「その他の事故」が最も多く、25人で全体の32%を占め、次いで「交通事故」の 22人(28%)の順であった。

事故種別発生場所別出動件数・活動件数・救助人員の状況

(令和7年中)

区 分 項 目		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数		116	5		39	4		5	22	5		36
屋 内	住 居	36	5						19	2		10
	その他の屋内	3						1	2			
屋	高速自動車道	1			1							
	その他道路	32			32							
外	内 水 面	4				3						1
	外 水 面											
山 岳	山 岳	14										14
	その他の屋外	26			6	1		4	1	3		11
地 下	地 下											
	そ の 他											
活 動 件 数		75	5		20	2		4	15	4		25
屋 内	住 居	23	5						14	1		3
	その他の屋内	2						1	1			
屋	高速自動車道											
	その他道路	16			16							
外	内 水 面	3				2						1
	外 水 面											
山 岳	山 岳	12										12
	その他の屋外	19			4			3		3		9
地 下	地 下											
	そ の 他											
救 助 人 員		79	6		22	2		4	14	6		25
屋 内	住 居	24	6						13	3		2
	その他の屋内	2						1	1			
屋	高速自動車道											
	その他道路	18			18							
外	内 水 面	3				2						1
	外 水 面											
山 岳	山 岳	12										12
	その他の屋外	20			4			3		3		10
地 下	地 下											
	そ の 他											

消 防 署 別 救 助 出 動 状 況

(令和7年中)

区 分 署 別	総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 害 等 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 酸 欠 事 故 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
総 数	116	5		39	4		5	22	5		36
小 諸 消 防 署	23	2		6	1		2	3	2		7
佐 久 消 防 署	26	2		11	1			8			4
軽井沢消防署	8			2				4	1		1
北 部 消 防 署	10			3	1		1	2			3
川 西 消 防 署	9			5			1	2			1
南 部 消 防 署	21	1		6							14
御代田消防署	19			6	1		1	3	2		6

消 防 車 両 等 の 現 有 状 況

(令和8年4月1日現在)

車 種 署 別	総 数	ポ ン プ 車						そ の 他					
		小 型 付 水 力 ポン プ 車	水 槽 付 自 動 ポン プ 車	消 防 ポン プ 自 動 車	化 学 消 防 自 動 ポン プ 車	は し ご 付 自 動 車	消 防 救 助 ポン プ 工 作 車	高 規 格 救 急 車	指 揮 車 ・ 指 令 車	広 報 車 等	救 助 工 作 車	林 野 火 災 工 作 車	資 機 材 積 載 車
総 数	65	4	8	4	1	1	1	16	9	16	2	1	2
消 防 本 部	8					1		1	2	3			1
小 諸 消 防 署	9		2					2	1	2	1		1
佐 久 消 防 署	9	1	1		1			2	1	2	1		
軽井沢消防署	8	1	1	1				2	1	2			
北 部 消 防 署	7		1				1	2	1	2			
川 西 消 防 署	8	1	1	1				2	1	2			
南 部 消 防 署	10	1	1	1				3	1	2		1	
御代田消防署	6		1	1				2	1	1			

消防車両等の配置状況 I

(令和8年4月1日現在)

署別	車 両 種 別	車 種	登 録 番 号	ポンプ 性能等	登録年月日	経過 年数
消防本部	指 令 車	トヨタ ヴァンガード	長野 831 や 119		H21.7.3	16 年
	広 報 車	トヨタ ウィッシュ	長野 800 さ 9917		H22.9.2	15 年
	災 害 対 応 支 援 車	トヨタ ハイエース	長野 800 さ 8850		H20.10.15	17 年
	連 絡 車	ニッサン セレナ	長野 501 ふ 6639		H29.7.20	8 年
	資 機 材 積 載 車	U D コンドル	長野 800 す 5190		R3.3.12	5 年
	はしご付消防自動車	日 野 プロフィア	長野 831 ま 119		H20.2.1	18 年
	指 揮 車	トヨタ ハイエース	長野 800 す 4604		R2.2.21	6 年
	高 規 格 救 急 車	トヨタ ハイメディック	長野 800 さ 9925		H22.9.10	15 年
小諸消防署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 1710	A-2級	R8.3.13	0 年
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 1124	A-2級	H28.3.3	10 年
	高 規 格 救 急 車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 2627		H27.12.18	10 年
	高 規 格 救 急 車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 5655		R4.2.3	4 年
	指 令 車	トヨタ ハイエース	長野 800 す 1544		H25.11.26	12 年
	広 報 車	スズキ ジムニー	長野 800 す 7470		R7.11.13	0 年
	救 助 工 作 車	日 野 レンジャー	長野 800 は 844	Ⅱ型	H24.1.20	14 年
	資 機 材 運 搬 車	スズキ キャリイ	長野 480 セ 5559		H27.6.19	10 年
	資 機 材 積 載 車	三 菱 トライトン	長野 800 す 7692		R8.5.21	0 年
佐久消防署	小型動力ポンプ付水槽車	日 野 プロフィア	長野 800 は 1235	B-2級	H30.3.16	8 年
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 924	A-2級	H25.2.15	13 年
	化学消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 811	A-2級	H23.3.28	15 年
	高 規 格 救 急 車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 6896		R6.10.18	1 年
	高 規 格 救 急 車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 5176		R3.3.4	5 年
	指 令 車	ホンダ ステップワゴン	長野 800 す 350		H23.7.29	14 年
	広 報 車	トヨタ RAV4	長野 800 す 408		H23.9.9	14 年
	広 報 車	トヨタ ピクシスバン	長野 880 あ 1496		H29.7.26	8 年
	救 助 工 作 車	日 野 レンジャー	長野 831 む 119	Ⅱ型	H20.10.3	17 年
軽井沢消防署	小型動力ポンプ付水槽車	日 野 プロフィア	長野 830 さ 2212	B-2級	H22.12.14	15 年
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 847	A-2級	H24.2.7	14 年
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野 デュトロ	長野 830 さ 2203	A-2級	R4.3.15	4 年
	高 規 格 救 急 車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 3565		H29.12.8	8 年
	高 規 格 救 急 車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 5178		R3.3.4	5 年
	指 令 車	マツダ CX-30	長野 800 す 6506		R5.11.27	2 年
	広 報 車	トヨタ ピクシス	長野 880 あ 1024		H25.9.27	12 年
	資 機 材 運 搬 車	トヨタ ダイナ	長野 800 す 4115		H31.2.1	7 年

消防車両等の配置状況 Ⅱ

(令和8年4月1日現在)

署別	車両種別	車種	登録番号	ポンプ性能等	登録年月日	経過年数
北部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 1188	A-2級	H29.2.16	9 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 2090		H27.2.9	11 年
	高規格救急車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 6133		R5.2.15	3 年
	指令車	トヨタ エスティマ	長野 800 さ 8145		H19.9.21	18 年
	広報車	ニッサン エクストレイル	長野 800 す 851		H24.6.29	13 年
	資機材運搬車	スズキ キャリイ	長野 480 す 4339		H26.5.29	11 年
	消防ポンプ付救助工作車	日 野 レンジャー	長野 830 せ 2020	A-2級	R2.3.19	6 年
川西消防署	小型動力ポンプ付水槽車	日 野 プロフィア	長野 830 す 2015	B-2級	H27.12.15	10 年
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 988	A-2級	H26.2.13	12 年
	消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 す 1132	A-2級	H25.1.16	13 年
	高規格救急車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 5177		R3.3.4	5 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 830 す 2018		H30.11.15	7 年
	指令車	三 菱 デリカ	長野 800 す 2572		H27.11.24	10 年
	広報車	ダイハツ ハイゼット	長野 880 あ 2261		R5.11.8	2 年
	資機材運搬車	トヨタ ダイナ	長野 800 す 4116		H31.2.1	7 年
南部消防署	小型動力ポンプ付水槽車	日 野 レンジャー	長野 800 は 851	B-2級	H24.2.20	14 年
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 982	A-2級	H26.1.23	12 年
	消防ポンプ自動車	日 野 デュトロ	長野 800 さ 9016	A-2級	H21.2.20	17 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 6569		R6.1.25	2 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 2031		H26.12.16	11 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 3070		H28.11.25	9 年
	指令車	スバル フォレスター	長野 800 す 4356		R1.9.12	6 年
	広報車	トヨタ ハイエース	長野 800 す 3992		H30.11.15	7 年
	林野火災工作車	日 野 デュトロ	長野 800 す 1090		H24.12.11	13 年
	資機材運搬車	スズキ キャリイ	長野 480 た 5081		H29.5.29	8 年
御代田消防署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野 レンジャー	長野 800 は 1054	A-2級	H27.1.8	11 年
	消防ポンプ自動車	日 野 デュトロ	長野 800 す 7219	A-2級	R7.6.23	0 年
	高規格救急車	ニッサン パラメディック	長野 800 す 6132		R5.2.15	3 年
	高規格救急車	トヨタ ハイメディック	長野 800 す 3111		H28.12.16	9 年
	指令車	トヨタ ハイエース	長野 800 さ 8140		H19.9.19	18 年
	広報車	マツダ スクラムワゴン	長野 880 あ 656		H22.7.26	15 年

公 設 水 利 状 況 （ 市 町 村 別 ）

（令和8年4月1日）

市 町 村 署 別 別 区 分		消 火 栓			防 火 水 槽		
		合 計	基 準	基 準 外	合 計	40 m ³ 以 上	40 m ³ 未 満
総 数		8,168	2,749	5,419	1,261	781	480
小 諸 消 防 署	小 諸 市	1,367	204	1,163	244	122	122
佐 久 消 防 署	佐 久 市	1,764	958	806	200	119	81
軽井沢消防署	軽井沢町	936	404	532	111	20	91
北 部 消 防 署	佐 久 市	468	270	198	29	14	15
	佐久穂町	571	184	387	84	58	26
	小 計	1,039	454	585	113	72	41
川 西 消 防 署	佐 久 市	745	158	587	107	59	48
	立 科 町	662	224	438	135	101	34
	小 計	1,407	382	1,025	242	160	82
南 部 消 防 署	小 海 町	447	46	401	53	42	11
	川 上 村	244		244	97	91	6
	南 牧 村	206		206	72	72	
	南相木村	122	16	106	19	17	2
	北相木村	74	74		16	16	
	小 計	1,093	136	957	257	238	19
御代田消防署	御代田町	562	211	351	94	50	44

管轄区域別指揮隊出動状況

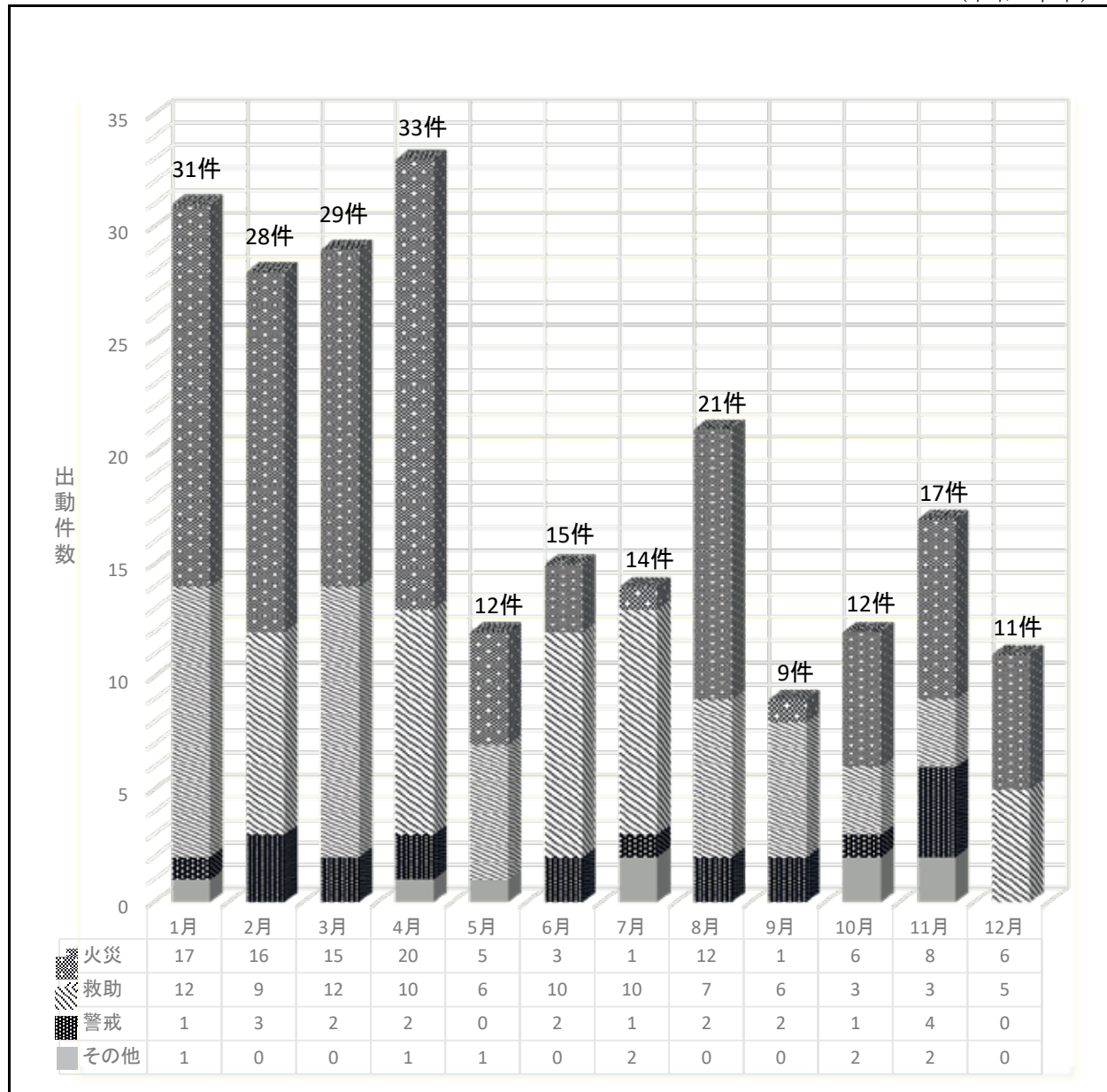
(令和7年中)

内 訳	総 件 数	火 災					災 害					救 助					出 動					警 戒					出 動					そ の 他 出 動							
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	酸 ガ ス 事 故	破 裂 事 故	山 岳 事 故	墜 落 事 故	そ の 他	合 計	自 然 災 害	ベ ル 鳴 動	偵 察	電 氣	回 転 翼 機	警 備	危 険 物 排 除	毒 劇 物 漏 洩	放 射 性 物 質	N B C テ ロ	特 命 出 動	そ の 他	合 計	救 急 支 援	火 災 調 査	捜 索	管 外 心 援	そ の 他	
署 別 管 轄 区 域	総 件 数	232	110	38	7	7		11	47	35	4	4	18	5	13	5	9		20	1										19		9	8			1			
	小 諸 消 防 署	44	24	9				3	12	3	1	2	2	2	4		2		4											4		2	1			1			
	佐 久 消 防 署	58	22	7	1	2		4	8	11	1		8				1		9	1									8		6	6							
	軽 井 沢 消 防 署	24	11	7	1	1			2	3			5	1			2		2										2										
	北 部 消 防 署	佐 久 市	12	6	1	1			1	3	6	2		1	1		1	1																					
		佐 久 趣 町	8	3	1					2	3	1	1				1			1	1												1	1					
	川 西 消 防 署	小 計	20	9	2	1			1	5	9	3	1	1	1		1	1	1	1	1										1	1							
		佐 久 市	20	14	2		1		1	10	5	3		2						1											1								
	南 部 消 防 署 (川 上 分 遣 所)	立 科 町	12	5	1					4	4	3							1	3											3								
		小 計	32	19	3		1		1	14	9	6		2					1	4											4								
小 海 町		9	6	3	1	1			1	3	2						1																						
川 上 村		8	2						2	6	1						4	1																					
南 牧 村		2	1		1					1							1																						
南 牧 村 (南 牧 村)		3	1			1				2							1	1																					
南 相 木 村		3	1		1					2	2																												
北 相 木 村		2	2	1					1																														
小 計		27	13	4	3	2			4	14	5						7	1	1																				
御 代 田 消 防 署		26	12	6	1	1			2	2	14	4	1	1	2	2		3	1																				
管 轄 外	1									1						1																							
高 速	7	1						(1)											6	(6)																			

※ 旧白田町は北部消防署の佐久市、旧望月町及び旧浅科村は川西消防署の佐久市に計上 川上村及び（南牧村）は川上分遣所に計上 高速出動件数については署轄計上

月別指揮隊出動件数

(令和7年中)



(令和7年中)

	火災	救助	警戒	その他	合 計
小 諸 消 防 署	24	14	4	2	44
佐 久 消 防 署	22	21	9	6	58
軽 井 沢 消 防 署	11	11	2		24
北 部 消 防 署	9	9	1	1	20
川 西 消 防 署	19	9	4		32
南 部 消 防 署 (川 上 分 遣 所)	13	14			27
御 代 田 消 防 署	12	14			26
管外 (県内・県外)		1			1
合 計	110	93	20	9	232

※管轄別指揮隊出動件数調べ



『 東信ブロック合同訓練 救急訓練 』



『 感染防止対策研修会 』

救急編

救急活動

救 急 出 動 の 概 要

(令和7年中)

区 分		総 数	事 故 種 別										
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
出動件数総数		13, 209	63		3	602	144	65	2, 310	21	77	8, 372	1, 552
搬送人員総数		12, 414	14		2	607	142	60	2, 176	15	53	7, 817	1, 528
出 動 件 数	令和 7 年	13, 209	63		3	602	144	65	2, 310	21	77	8, 372	1, 552
	令和 6 年	13, 272	59		14	647	130	42	2, 088	33	116	8, 554	1, 589
	増 減	△ 63	4		△ 11	△ 45	14	23	222	△ 12	△ 39	△ 182	△ 37
搬 送 人 員	令和 7 年	12, 414	14		2	607	142	60	2, 176	15	53	7, 817	1, 528
	令和 6 年	12, 478	14		5	652	129	42	2, 001	27	76	7, 977	1, 555
	増 減	△ 64			△ 3	△ 45	13	18	175	△ 12	△ 23	△ 160	△ 27

署 別 救 急 出 動 件 数

(令和7年中)

区 分 署 別	総 数	事 故 種 別										
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総 数	13, 209	63		3	602	144	65	2, 310	21	77	8, 372	1, 552
消 防 本 部	89							1				88
小 諸 消 防 署	2, 534	10			86	23	9	410	4	13	1, 744	235
佐 久 消 防 署	3, 514	10		1	186	25	20	604	9	15	2, 393	251
軽井沢消防署	2, 095	6			101	35	12	460	2	15	1, 286	178
北 部 消 防 署	1, 653	10		1	56	10	5	218	1	7	920	425
川 西 消 防 署	1, 344	14			54	21	5	252	3	7	917	71
南 部 消 防 署	998	4			43	21	10	175		5	498	242
御代田消防署	982	9		1	76	9	4	190	2	15	614	62

市町村別救急出動件数

(令和7年中)

区 分 市町村別	総 数	事 故 種 別										
		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
総 数	13,209	63		3	602	144	65	2,310	21	77	8,372	1,552
小 諸 市	2,558	15		1	82	22	9	389	4	15	1,765	256
佐 久 市	5,533	20			255	44	28	909	9	27	3,541	700
南 佐 久 郡	佐久穂町	600	2	1	20		2	87	1		399	88
	小 海 町	500	3		14	4	6	65			187	221
	川 上 村	211	1		14	6	3	49		3	114	21
	南 牧 村	223	1		15	6	1	43		1	145	11
	南相木村	50			4	3		14		1	26	2
	北相木村	29			1	2		5			21	
北 佐 久 郡	軽井沢町	2,168	7		113	36	12	477	2	12	1,322	187
	御代田町	813	11	1	58	9	1	154	2	16	507	54
	立 科 町	488	2		22	11	2	104	3	1	331	12
上信越自動車道	17	1			2	1				1	12	
中部横断自動車道	2				2							
管 轄 外	17						1	14			2	

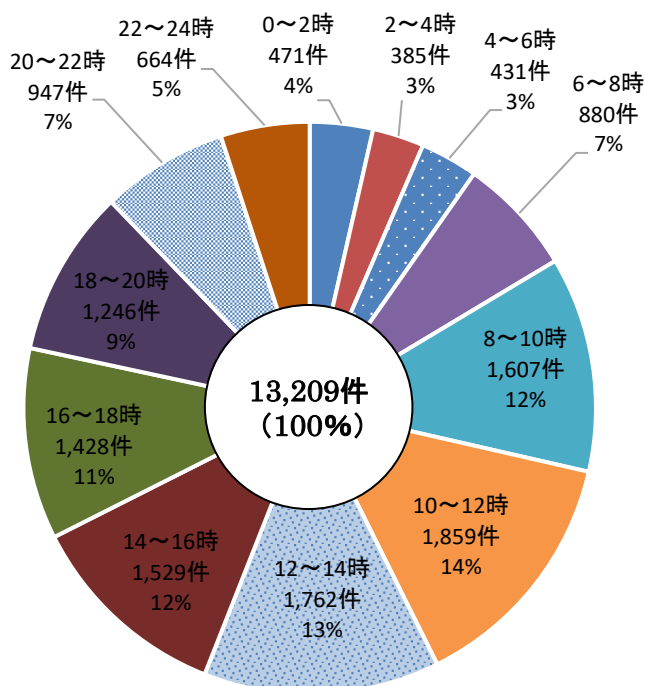
※ 管轄外出場件数は、上記以外の市町村。

月 別 救 急 出 動 件 数

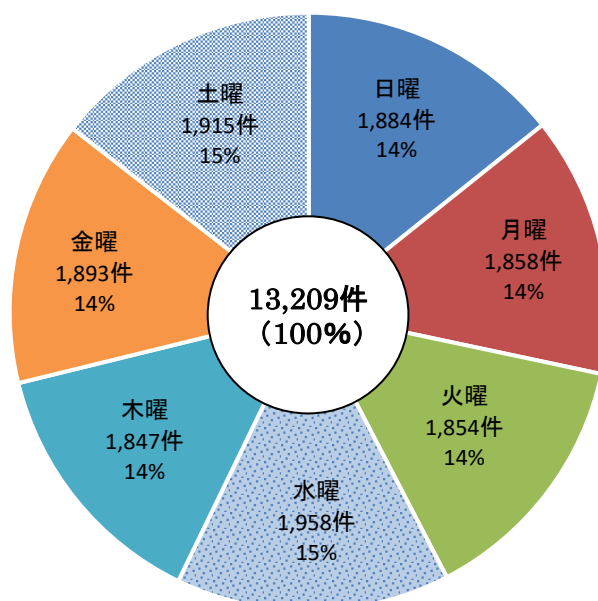
(令和7年中)

区 分 月 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
総 数	13,209	63		3	602	144	65	2,310	21	77	8,372	1,552
1 月	1,269	13			44	9	2	235	3	5	816	142
2 月	1,074	8		1	44	8	4	208	2	8	664	127
3 月	1,081	12			51	9	3	190		7	697	112
4 月	964	9			46	15	7	145	1	5	616	120
5 月	1,007	4			40	8	11	167	4	8	637	128
6 月	972	1			58	11	8	166	2	3	610	113
7 月	1,220	1		1	65	26	2	223	1	14	745	142
8 月	1,305	4		1	55	10	2	228	3	8	861	133
9 月	1,036				44	13	7	188		4	658	122
10 月	1,040	4			57	10	7	176	1	7	650	128
11 月	1,097	1			65	12	7	178	2	4	686	142
12 月	1,144	6			33	13	5	206	2	4	732	143

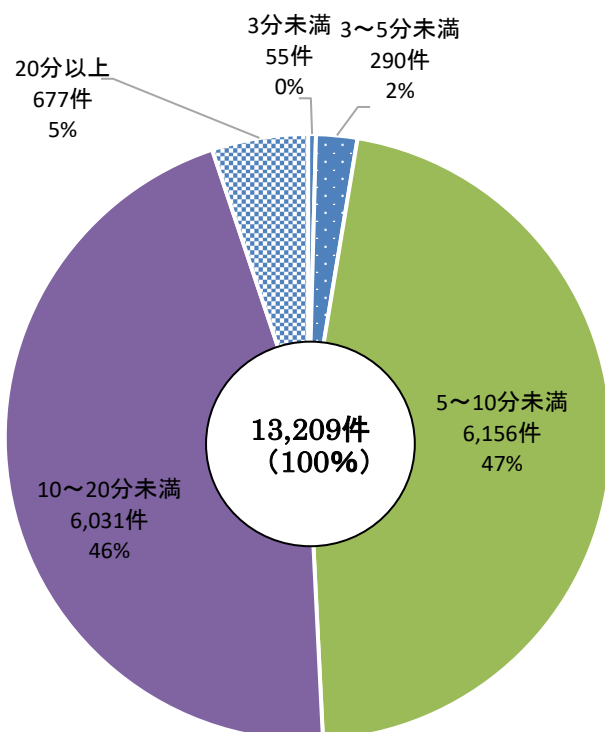
時間別救急出動状況



曜日別救急出動状況

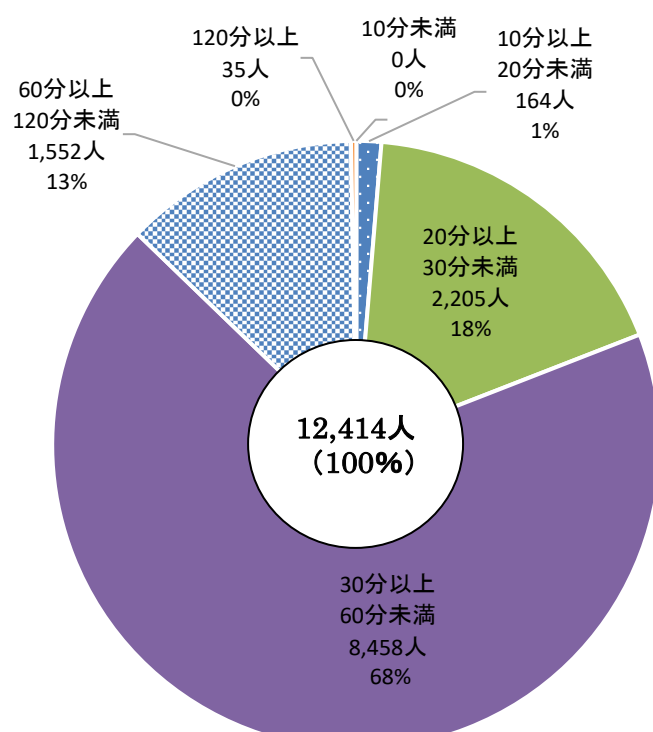


現場到着所要時間別状況



平均 令和7年 … 11.1分
令和6年 … 10.7分

医療機関までの所要時間別状況



平均 令和7年 … 43.8分
令和6年 … 43.2分

※覚知から現場到着までの所要時間は前年に比べ24秒延伸した。

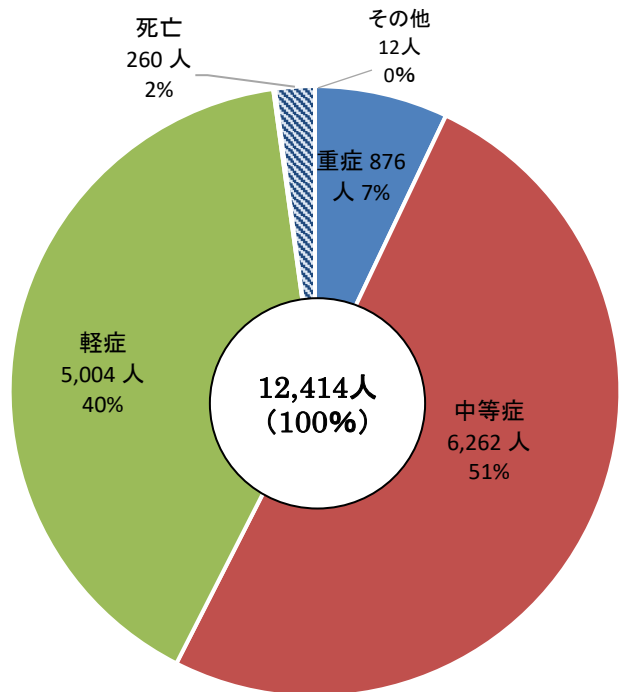
※覚知から医療機関収容までの所要時間は前年に比べ42秒延伸した。

傷病程度別搬送人員状況

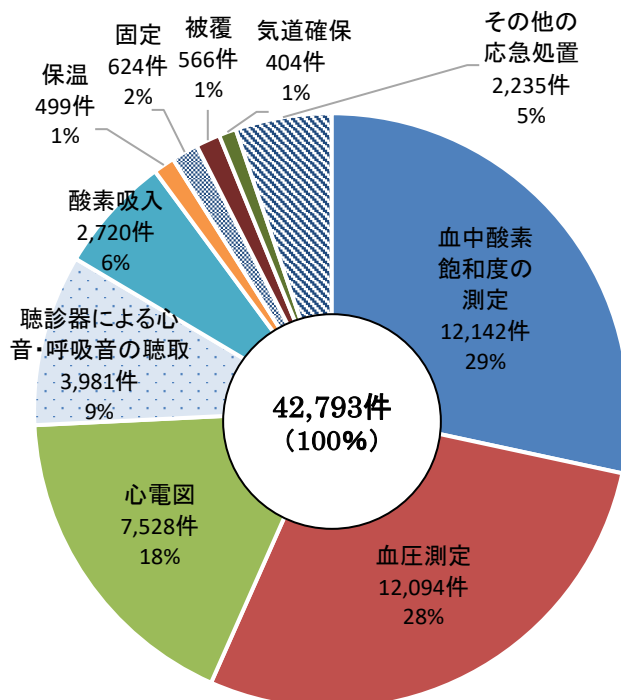
救急搬送人員12,414人のうち、死亡、重症、中等症の傷病者は7,398人で、その割合は全体の59.6%となり、入院加療を必要としない軽症の傷病者は、5,004人(40.3%)となっている。

救急隊員が行った傷病者への応急処置件数は、42,793件である。その内容は、血中酸素飽和度の測定が12,142件(29%)と最も多く、次いで血圧測定12,094件(28%)、心電図7,528件(18%)、聴診器による心音・呼吸音の聴取3,981件(9%)、酸素吸入2,720件(6%)の順となっている。

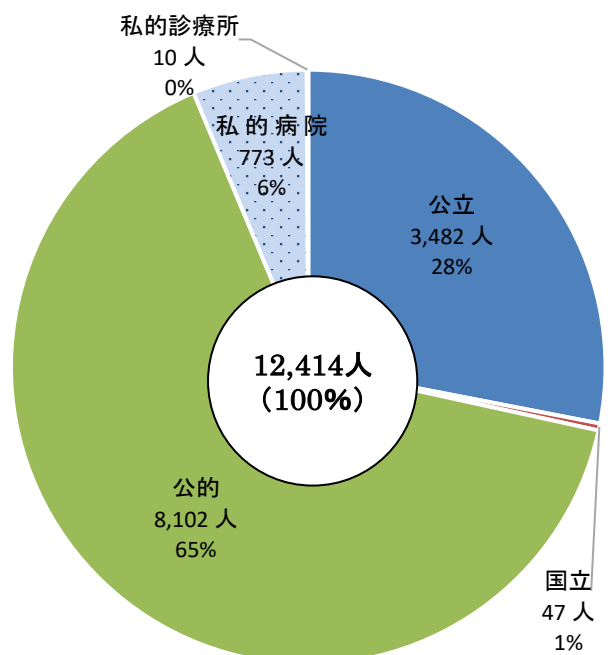
なお、搬送人員の98.3%が佐久圏域内の医療機関に収容されている。



救急隊員の応急処置実施状況



医療機関別搬送人員状況



ドクターヘリ・ドクターカー出動状況

(令和7年中)

区 分		総 数	事 故 種 別										
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
ド ク タ ー ヘ リ	出動件数	66				3	5		17		1	39	1
	搬送人員	48				3	3		12			29	1
ド ク タ ー カ ー	出動件数	30	1			4			5			20	
	搬送人員	29	1			4			5			19	

※その他には転院搬送も含まれております。

※ドクターヘリの搬送人員は、ドクターヘリにて医療機関へ搬送したものを計上。

応急手当普及啓発活動の状況

応急手当の普及啓発活動推進に関する実施要綱の制定及び救急業務実施基準の一部改正（平成5年3月30日付け自治省消防庁通知）に基づき、応急手当指導員資格取得講習は隔年、応急手当普及員資格取得講習は順次実施していく。

地域住民等を対象にした上級救命講習会及び普通救命講習会を実施し、修了証を交付した。

(令和7年中)

区 分（講習時間）	回 数	認 定 証 交 付 数	修 了 証 交 付 数
応急手当指導員資格取得講習（8時間）	1 回	17 名	—
応急手当普及員資格取得講習（24時間）	1 回	11 名	—
上 級 救 命 講 習 （8時間）	3 回	—	77 名
普 通 救 命 講 習 I （3時間）	139 回	—	2,110 名
普 通 救 命 講 習 II （4時間）	回	—	名
普 通 救 命 講 習 III （3時間）	10 回	—	78 名
救 命 入 門 コ ー ス （1.5時間）	1 回	—	14 名
累 計	155 回	28 名	2,279 名

※普通救命Ⅲとは、平成24年に新設した講習で、主に小児、乳児等を対象とした応急手当を学ぶもの



災害案内ダイヤル

0267-64-8638

災害(救急事案を除く)が発生した場合、
出動内容の概要を聞くことができます。



通信編

消 防 無 線 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

署 名 区 分		総 数	消 防 本 部	小 諸 消 防 署	佐 久 消 防 署	軽 井 沢 消 防 署	北 部 消 防 署	川 西 消 防 署	南 部 消 防 署	御 代 田 消 防 署	
無 線 局 数	総 数	163	28	20	18	21	21	18	22	15	
	固 定 局 ・ 基 地 局		18	18							
	移 動 局	可搬型	1	1							
		卓上型	8		1	1	1	1	1	2	1
		車載型	64	4	9	10	9	8	8	10	6
		携帯型	72	5	10	7	11	12	9	10	8

(上信越自動車道の無線基地局を含む)

(川上分遣所は南部消防署を含む)

119 番 受 信 状 況

(令和7年中)

区 分 \ 種 別		総 受 信 件 数	災 害 通 報					災 害 小 計	災 害 以 外 の 通 報						災 害 以 外 小 計
			火 災	救 急	救 助	警 戒	そ の 他		通 報 訓 練	試 験	悪 戯	問 合 せ	誤 報	そ の 他	
1 1 9 番	固定電話	4,139	31	2,194	11	27	12	2,275	519	902	9	146	216	72	1,864
	I P 電 話	4,929	34	4,163	5	16	2	4,220	356	78	2	164	90	19	709
	携帯電話	9,656	183	6,830	86	117	22	7,238	188	118	41	783	997	291	2,418
一般加入		333	6	146	12	104	63	331				2			2
駆け込み		80		54		2		56	2	19		2	1		24
N E T 119		11		1				1	6	4					10
その他		65		26		32	7	65							
種別小計		19,213	254	13,414	114	298	106	14,186	1,071	1,121	52	1,097	1,304	382	5,027
1 日 平 均		52.5	0.7	36.7	0.3	0.8	0.3	38.8	2.9	3.1	0.1	3.0	3.6	1.0	13.7

その他とは消防職員が発見または消防無線にて受信したもの

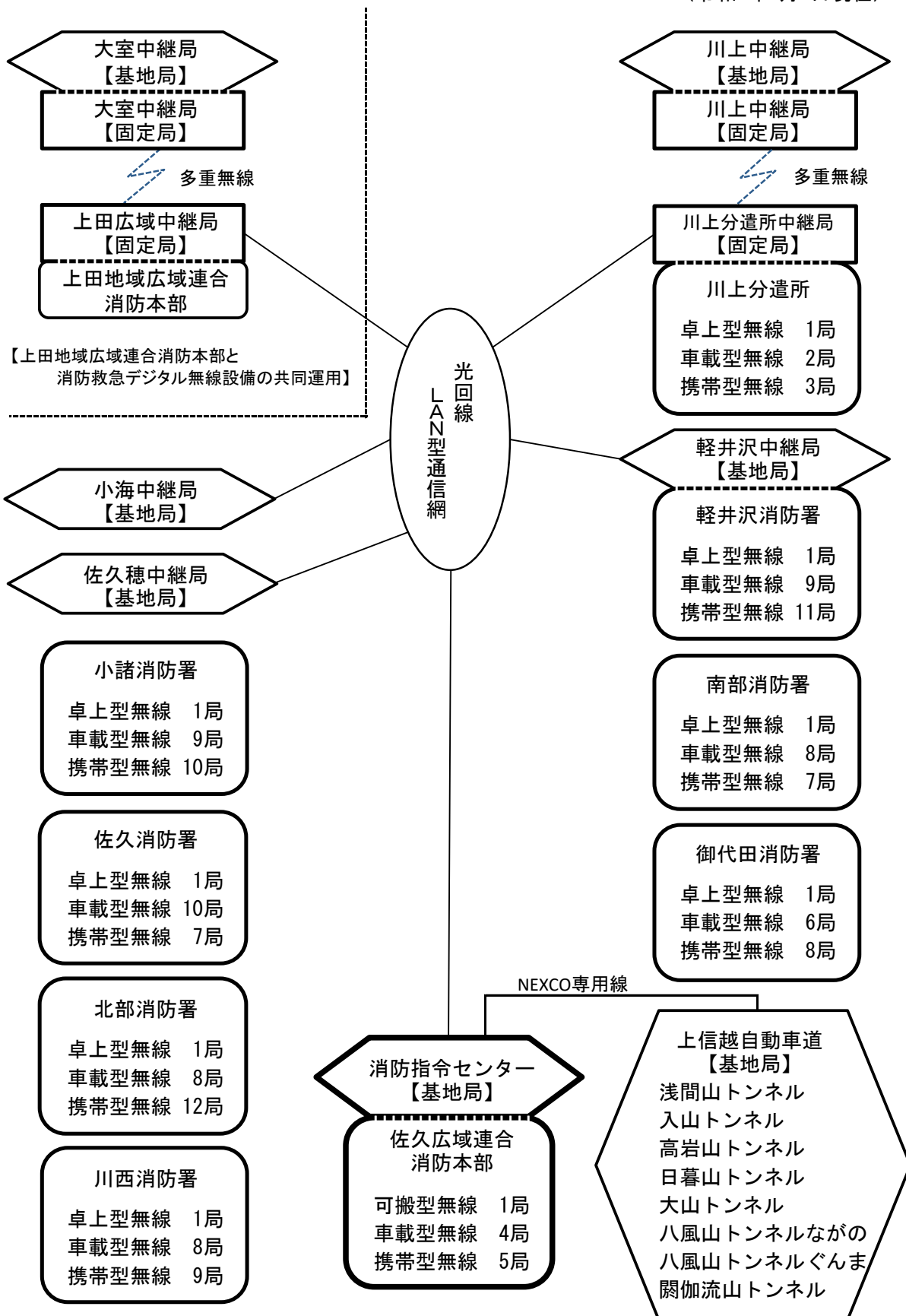
災 害 案 内 ダ イ ヤ ル 受 信 状 況

(令和7年中)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
利用回数	2,298	1,715	3,998	4,200	1,864	1,462	1,106	1,523	948	966	1,651	1,071	22,802

消防無線系統図

(令和8年4月1日現在)





『北佐久消防協会 水防訓練』



『南佐久消防協会 総合訓練』

消防団

消 防 団 の 組 織

(令和8年4月1日現在)

組		織						
市 町 村 名		令 和 8 年 度 消 防 団 長	団	分 団	定 員	実 数		
						総 数	男 性	女 性
小 諸 市		原 田 孝	1	9	700	645	626	19
佐 久 市		上 原 順 一	1	23	1,600	1,430	1,390	40
南 佐 久 郡	佐久穂町	井 出 伸 也	1	7	370	302	295	7
	小 海 町	鷹 野 長 生	1	5	141	125	121	4
	川 上 村	井 出 祐 晃	1	8	240	186	186	
	南 牧 村	菊 池 睦 彦	1	6	126	136	136	
	南相木村	中 島 義 房	1	2	60	48	48	
	北相木村	井 出 勝 治	1	1	70	53	53	
北 佐 久 郡	軽井沢町	田 村 高 広	1	3	362	212	195	17
	御代田町	上 原 亮 一	1	13	300	203	196	7
	立 科 町	小宮山 聡次郎	1	16	340	283	280	3
合 計			11	93	4,309	3,623	3,526	97

北 佐 久 消 防 協 会 長	田 村 高 広	軽 井 沢 町 消 防 団 長
南 佐 久 消 防 協 会 長	菊 池 睦 彦	南 牧 村 消 防 団 長

消 防 協 会 の 主 な 活 動 記 録

(令和7年度)

北 佐 久 消 防 協 会		南 佐 久 消 防 協 会	
月 日	事 業 内 容	月 日	事 業 内 容
5月16日	第1回代議員会・総会 ・ベルウィンこもろ	4月11日	第1回代議員会・会計監査・総会 ・佐久穂町 篠屋旅館 会議室
5月23日	消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 審査員会議 ・佐久合同庁舎	4月19日	ラッパ吹奏講習会 ・長野県消防学校
6月22日	消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 ・佐久合同庁舎	5月11日	総合訓練 ・北相木村
7月4日	第2回代議員会 ・佐久合同庁舎	5月19日	消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 審査員会議 ・佐久合同庁舎
7月13日	長野県消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 ・長野県消防学校	6月1日	消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 ・佐久合同庁舎
8月30日	水防訓練 ・権現山運動公園多目的グラウンド	6月7日	副団長講習会 ・長野県消防学校
9月26日	第3回代議員会 ・ベルウィンこもろ	6月27日	第2回代議員会 ・小海町役場
10月15・16日	先進地視察研修 ・石川県 能登島 ・新潟県 糸魚川大火（駅北キターレin糸魚川）	7月13日	長野県消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会 ・長野県消防学校
12月12日	第4回代議員会 ・佐久合同庁舎	10月8日	消防団長研修大会 ・松本市
1月	消防出初式 ・各市町	11月26日	第3回代議員会 ・小海町役場
2月15日	女性消防団員研修会 ・佐久消防署	12月3・4日	幹部研修 ・立川防災館（東京都）他
	副団長会議 ・佐久消防署	12月11・12日	消防団員指導員研修 ・長野県消防学校（当番：佐久穂町）
2月24日	第5回代議員会 ・佐久合同庁舎	1月	消防出初式 ・各町村
	南北佐久消防協会正副会長会議 ・佐久グランドホテル	2月17日	東信ブロック消防団長会議 ・書面開催
		2月24日	第4回代議員会 ・佐久合同庁舎
			南北佐久消防協会正副会長会議 ・佐久グランドホテル

『佐久広域防火管理者協会』



《甲種防火管理者資格取得講習会》

『佐久広域防火管理者協会・佐久危険物安全協会』



《視察研修》

協力団体

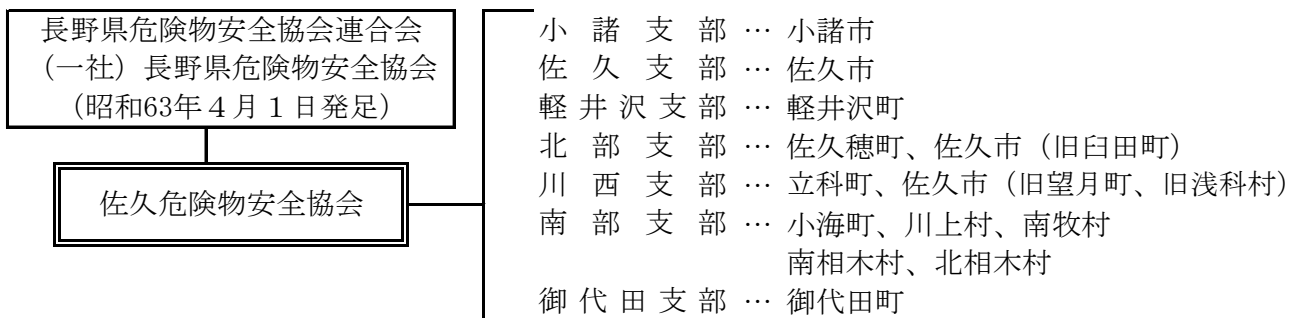
佐久危険物安全協会

- 1 設 立 昭和35年 3 月 8 日 南佐久危険物安全協会設立
昭和45年 7 月17日 北佐久危険物安全協会設立
平成元年 5 月24日 佐久地方事務所から事務移管により、南佐久危険物安全協会・北佐久危険物安全協会を統合して佐久危険物安全協会を設立し、現在に至る。

- 2 目 的 本会は危険物の取扱い・管理の向上を図り、危険物に基づく災害防止に努め、もって社会公共の福祉増進に寄与するとともに、事業の健全なる振興発展と各支部相互の連絡協調を図ることを目的としています。

- 3 主 な 事 業 (1) 危険物の取扱いと管理等研究に關すること。
(2) 危険物関係法令の周知徹底に關すること。
(3) 危険物に係る災害防止のための防災思想及び防火思想の普及啓蒙に關すること。
(4) 施設管理者及び危険物取扱者の育成指導に關すること。
(5) 危険物についての講習会、講演会、研究会等の開催に關すること。
(6) 関係団体相互の援助協力及び連絡に關すること。
(7) 表彰に關すること。

4 組織構成



※ 事務局：佐久広域連合消防本部内 予防課 危険物係

5 令和 8 年度役員

会 長	小 林 俊 二	軽井沢 支 部
副 会 長	土 屋 正 寿	川 西 支 部
〃	田 嶋 健	北 部 支 部

6 会 員

(令和8年4月1日現在)

支 部 名	会 員 数	内賛助会員	※ 正会員 危険物製造所等の管理者 ※ 賛助会員 本会の目的に賛同する個人又は法人
小 諸 支 部	75	7	
佐 久 支 部	105	14	
軽 井 沢 支 部	29	5	
北 部 支 部	47	4	
川 西 支 部	54	3	
南 部 支 部	39		
御 代 田 支 部	23		
合 計	372	33	

佐久広域防火管理者協会

1 設 立 昭和49年 3 月27日

2 目 的 本会は火災予防運動と火災による被害を軽減するため、防火管理に関する研究を行い、消防設備等の促進及び設備の維持、管理、技術の向上並びに防火意識の高揚を図り、社会公共の増進に寄与することを目的としています。

3 主 な 事 業 (1) 防火管理上の総合的研究及び消防用設備等の改善充実に関すること。
(2) 関係法令の普及・徹底に関すること。
(3) 防火管理の知識のかん養のための講習・講演・研修に関すること。
(4) 災害防止と防火思想の普及・宣伝に関すること。
(5) その他本会の目的達成に必要と認めること。

4 組 織 構 成

佐久広域防火管理者協会

小 諸 支 部 … 小諸市
佐 久 支 部 … 佐久市
軽 井 沢 支 部 … 軽井沢町
北 部 支 部 … 佐久穂町、佐久市（旧臼田町）
川 西 支 部 … 立科町、佐久市（旧望月町・旧浅科村）
南 部 支 部 … 小海町、川上村、南牧村
南相木村、北相木村
御 代 田 支 部 … 御代田町

※ 事務局：佐久広域連合消防本部内 予防課 予防係

5 令和8年度役員

会 長	高 熊 英 一	佐 久 支 部
副 会 長	千 葉 文 一	軽 井 沢 支 部
〃	佐々木 茂雄	北 部 支 部
〃	高 橋 邦 彰	川 西 支 部

6 会 員

(令和8年4月1日現在)

支 部 名	会 員 数	分 類	分 類 内 容
小 諸 支 部	101	1 工場等	工場、作業場、自動車車庫、倉庫
佐 久 支 部	246	2 学校等	小・中学校、各種学校、幼稚園、他
軽 井 沢 支 部	118	3 事務所等	官公署、事務所、銀行、図書館、博物館
北 部 支 部	84	4 病院、飲食店等	病院、映画館、遊技場、飲食店、百貨店、老人福祉施設、他
川 西 支 部	79	5 宿泊施設等	旅館、ホテル、宿泊所、共同住宅
南 部 支 部	85	6 集会場等	神社、寺院、教会、公会堂、集会場
御 代 田 支 部	51		
合 計	764		

佐久広域幼少年クラブ

(令和8年4月1日現在)

管轄消防署	区分	クラブ数	クラブ員数(人)
小諸消防署	幼年消防クラブ	4	149
佐久消防署	幼年消防クラブ	16	1,866
北部消防署	少年消防クラブ	1	6
川西消防署 (事務局 立科町)	幼年消防クラブ	1	39
クラブ別合計	幼年消防クラブ	21	2,054
	少年消防クラブ	1	6
総 合 計		22	2,060



編集・発行 佐久広域連合消防本部

〒385-0051 長野県佐久市中込2947番地

TEL 0267-64-0119

FAX 0267-62-7745

E-mail: firehonbu@areasaku.or.jp

ホームページ <http://www.areasaku.or.jp>